学校法人　産業能率大学

２０１６年６月

２０１６年度

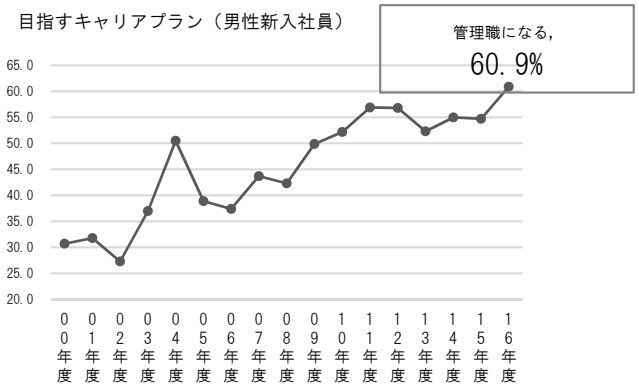
新入社員の会社生活調査

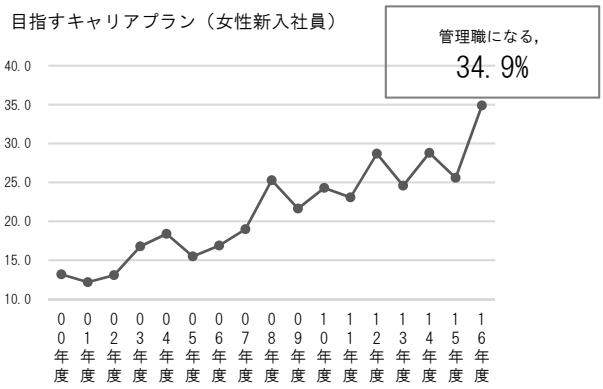
注目データ

・働くうえで重要だと思うこと「長期間、安心して働くこと」

・転職から受けるイメージ　「挫折」　過去最高４１．６％

・管理職志向　男女とも過去最高





・３５歳時の理想年収　男性：６８０万円　女性：４９９万円

・新入社員のスマホ事情

- 上司からのＳＮＳ“友達申請”　過半数が“嫌だ”（「嫌だ」＋「どちらかと言えば嫌だ」）
- デイリーニュースの主な取得方法　１位：スマホ（アプリ・サイト）　２位：テレビ　３位：新聞

お問い合わせ先：企画広報部企画広報課　　〒158-8630　東京都世田谷区等々力 6-39-15
電話：03-3704-9040／ﾌｧｯｸｽ：03-3704-9404

学校法人産業能率大学（東京都世田谷区）は、新入社員の働く意欲や新社会人としての意識、将来の目標などに関するアンケートを実施し「２０１６年度 新入社員の会社生活調査」としてまとめました。

調査は3月２８日から4月１２日まで、本学の産能マネジメントスクールが開催する「新入社員セミナー」に参加した１２４社６００人の新入社員を対象に実施し、５５８人（男性３９１人・女性１６７人）から有効回答を得ました。本調査は１９９０年度から「新入社員の会社生活調査」として継続して実施しています。

全体総括

採用面接の開始時期が４月から８月に繰り下がった昨年。就職活動の長期化や、内定の条件として他社を受けないように求める「オワハラ※」などの問題が指摘されましたが、本調査においては“大変さ”、“満足度”ともに昨年と大きな違いは見られませんでした。※＝就職活動を終われハラスメントからの造語

働く上で重要だと思うことは「長期間、安心して働くこと」が最多で、転職から受けるイメージについて、「挫折」とする回答が過去最高になりました。キャリアプランは「管理職を目指す」が男女ともに過去最高となり、女性新入社員で初めて３割を超えました。企業が積極的に女性の管理職登用を進める中、女性新入社員の管理職志向も高まっています。具体的に目指す役職は、「部長」「課長」が増加した一方で、「社長」は減少し１割を下回りました。３５歳時の理想の年収は、男性６８０万円、女性４９９万円です。

日々のニュースは主にスマートフォンで確認し、時間確認やスケジュール管理にスマホを併用しています。上司からのＳＮＳ“友達申請”は過半数が“嫌だ”と回答しました。

□就職活動の振り返り／“大変だった” ７１．６％（前年比−０．２ポイント）（「かなり大変だった」２７．８%+「思ったより大変だった」４３．８%）

□就職活動の満足度／“満足している”９４．３％（前年比+０．３ポイント）（「たいへん満足」４８．６%+「やや満足」４５．７%）

□働く上で重要だと思うこと／「長期間、安心して働けること（５７．８%）」「仕事を通じて自分自身が成長すること（５３．０%）」「仕事内容に見合う報酬が得られること（４０．８%）」

□転職から受けるイメージ／「挫折」４１．６％ （同設問を尋ね始めた２０００年度以降、過去最高）

□目指す進路／「管理職になる」男女ともに過去最高。（男性＝６０．９％／女性３４．９％）

□目指す地位・役職／「社長」（９．５%）、「役員」（１８．６%）、「部長クラス」（２１．１%）、「課長クラス」（１０．７%）、「係長クラス」（２．９%）、「地位には関心がない」（３７．２%）

□３５歳時の理想の年収／（加重平均値／男性＝６，７９８，６５４円／女性＝４，９９０，３２９円）

□デイリーニュースの主な取得方法／①スマホ（４６．１％） ②テレビ（４３．４％） ③新聞（５．６％）

□会社にＳＮＳ利用のガイドラインがあったら／「安心する」（５８．６％） 「制限されたくない」（４１．４％）

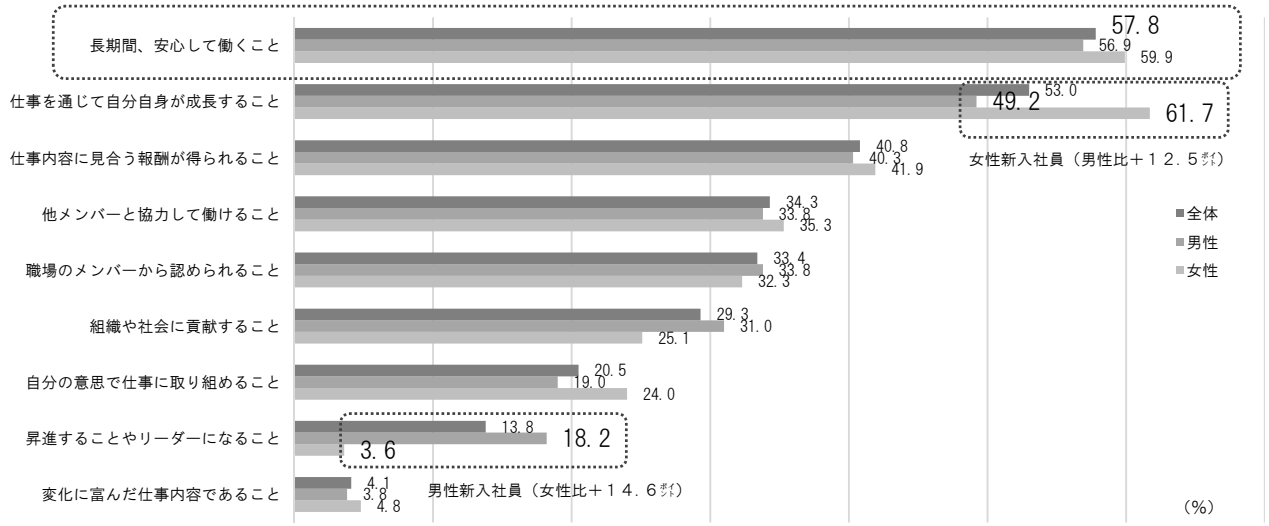
□上司からのＳＮＳ“友達申請”／“嫌だ”５５．２％（「嫌だ」＋「どちらかと言えば嫌だ」）“うれしい”４４．８％（「嫌だ」＋「どちらかと言えば嫌だ」）

目次

● 注目データ・・・P. ２ ～ P. ３
● 調査概要・・・P. ４
● 調査結果・・・P. ５ ～ P.１０
● データ集・・・P.１１ ～ P.３４
● 新入社員川柳・・・P.３５ ～ P.３６

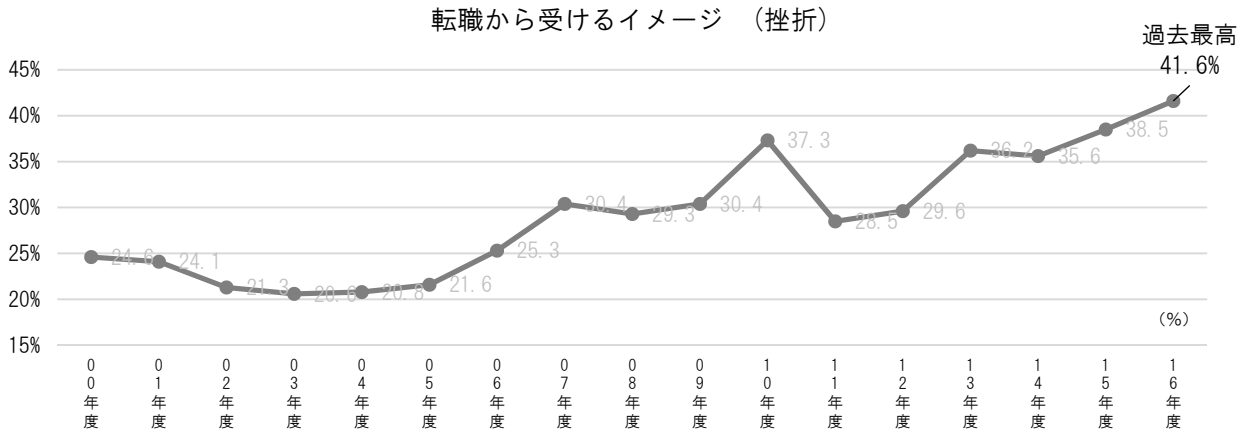
注目データ

▼働く上で重要だと思うこと「長期間、安心して働くこと」（P.１５）



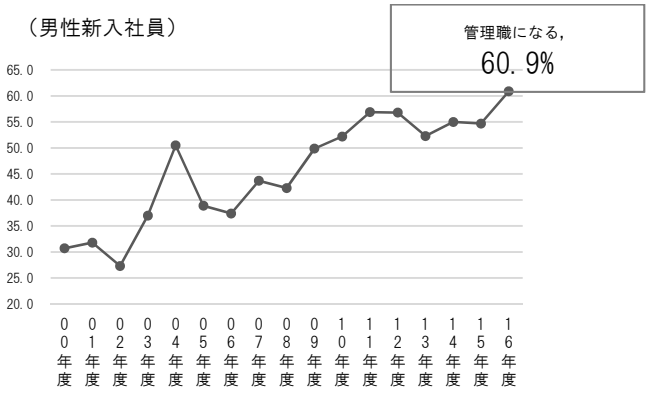
働く上で重要だと思うことについて、選択肢の中から３つまで回答してもらったところ、全体では「長期間、安心して働くこと（５７．８%）」が最も多く、次いで「仕事を通じて自分自身が成長すること（５３．０%）」となりました。男女差の大きい項目は、男性は「昇進することやリーダーになること」（女性比＋１４．６ﾎﾟｲﾝﾄ）、女性は「仕事を通じて自分自身が成長すること」（男性比＋１２．５ﾎﾟｲﾝﾄ）でした。

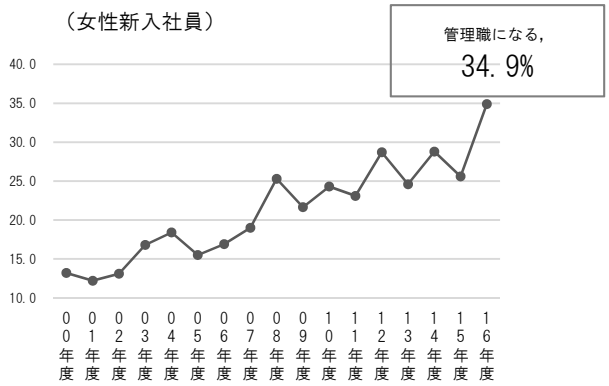
▼転職から受けるイメージ　「挫折」過去最高　（P.１７）



転職から受けるイメージについて、「キャリアアップ」と「挫折」のいずれかを回答してもらったところ、「キャリアアップ」が５８．４%、「挫折」が４１．６%となりました。経年で数値を見ていくと、「挫折」とする回答は増加傾向にあり、同設問を尋ね始めた２０００年度以降初めて４割を超え、過去最高となりました。

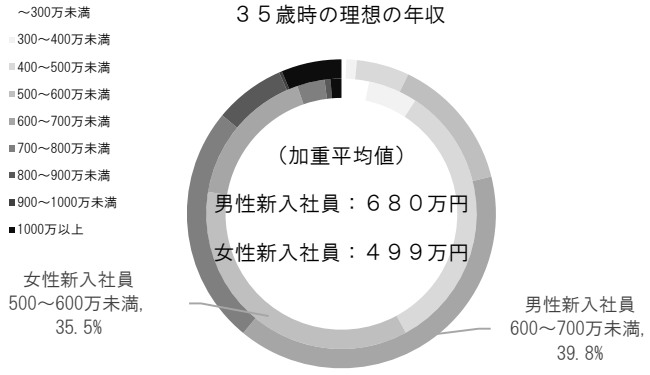
▼管理職志向　男女ともに過去最高　（P.１８、１９）





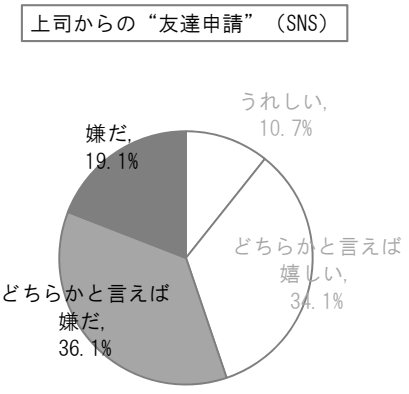
目指すキャリアプランとして、「管理職になる」「（管理職にはならず）担当業務のエキスパートになる」「独立する」「その他」の４つの選択肢のなかから１つを回答してもらいました。「管理職になる」とする回答は、男女ともに同設問を尋ね始めた２０００年度以降最も高くなり、男性で初めて６割、女性で初めて３割を超えました。

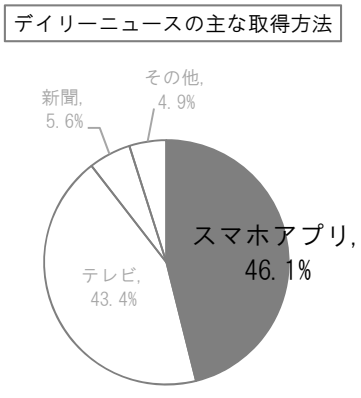
▼３５歳時の理想の年収　男性：６８０万円　女性４９９万円　（P.２６）



３５歳時点での理想の年収について尋ねたところ、男性は６００万円台（３９．８％）、女性は５００万円台（３５．５％）が最多となりました。加重平均値は、男性が６８０万円*（前年比＋６４万円*）、女性は４９９万円*（前年比＋１０万円*）とそれぞれ前年を上回りました。　＊千の位を四捨五入

▼新入社員のＳＮＳ・スマホ事情　（P.２７～３４）





新入社員の約９８％が所持するスマートフォン（以下スマホ）。上司からのＳＮＳ“友達申請”について、過半数が拒否感を示しました。日々のニュースは新聞やテレビよりスマホで確認しているようです。

調査概要

１．調査対象　　産能マネジメントスクール主催の新入社員セミナー参加者のうち
１２４社６００人

２．調査時期　　２０１６年3月２８日～4月１２日

３．調査方法　　書面アンケートによる回答肢選択方式

４．有効回答　　５５８人
（男性３９１人・７０.１％／女性１６７人・２９.９％）

５．所属企業プロフィール

（従業員数）	１００人未満	７６人	（　１３.６％）
	１００人以上 ５００人未満	３３７人	（　６０.４％）
	５００人以上 1,０００人未満	９４人	（　１６.８％）
	1,０００人以上	５１人	（　　９.１％）
		５５８人	（１００.０％）
（上場区分）	上場企業	１８４人	（　３３.０％）
	非上場企業	３３２人	（　５９.５％）
	企業以外の法人・団体	４２人	（　　７.５％）
		５５８人	（１００.０％）
（企業所在地）	北海道	０人	（　　０.０％）
	東　北	７人	（　　１.３％）
	関　東	４５０人	（　８０.６％）
	中　部	３４人	（　　６.１％）
	近　畿	４０人	（　　７.２％）
	中　国	１６人	（　　２.９％）
	四　国	７人	（　　１.３％）
	九　州	４人	（　　０.７％）
		５５８人	（１００.０％）

（※構成比は、小数点以下第二位を四捨五入）

２０１６年度　新入社員の会社生活調査

調　査　結　果

１．就職活動について

・就職活動「大変だったが結果には満足」
・就職先選びで重視したことは「業種」
男女差が大きい項目 男性：「業績（女性比＋１０．６ﾎﾟｲﾝﾄ）」女性：「転勤の有無（男性比＋１１．９ﾎﾟｲﾝﾄ）」

１－１．就職活動を振り返って

２０１６年度入社の新入社員に就職活動を振り返ってもらったところ（Ｐ．１２／問１）、「かなり大変だった」２７．８％、「思ったより大変だった」４３．８％で、合わせて７１．６％が“大変だった”と回答しました。昨年の新卒採用面接は、経団連の「倫理憲章」に沿ったこれまでの４月解禁ではなく、４ヶ月遅らせて８月スタートとなりましたが、“大変だった”とする回答は昨年度と同水準にとどまっています。

一方、『就職活動の満足度』（Ｐ．１３／問２）については、「たいへん満足」が４８．６％、「やや満足」が４５．７％で合わせて９４．３％となり、多くの新入社員が就職活動の結果に“満足”しているようです。同設問は１９９４年から継続して尋ねていますが、経年で見ると２０１３年度に次ぐ過去２番目に高い数値となりました。

１－２．就職先選び

『就職先を選ぶ際に重視した項目』（Ｐ．１４／問３）については、「業種」が最も高く６５．５％、「職務内容（５５．７％）」、「福利厚生（３８．８％）」、そして「給与水準（３６．３％）」と続いています。男女で違いが見られたのは、男性は「業績」（女性比＋１０．６ﾎﾟｲﾝﾄ）と「給与水準」（女性比＋８．２ﾎﾟｲﾝﾄ）、女性は「転勤の有無」（男性比＋１１．９ﾎﾟｲﾝﾄ）、「所在地（男性比＋９．２ﾎﾟｲﾝﾄ）」「企業風土（男性比＋９．２ﾎﾟｲﾝﾄ）」となりました。

２．仕事観／キャリアについて

・将来の進路「管理職になる」　男女それぞれ過去最高（男性６割、女性３割）
・目標とする役職・地位　「社長」１割を下回るも「部長」「課長」が上昇

２－１．働く上で重要なこと

『これから働く上で重要だと思うこと』（Ｐ．１５／問４）は、「長期間、安心して働くこと」（５７．８％／昨年比＋８．７ﾎﾟｲﾝﾄ）が最も高くなりました。男性は女性に比べ「昇進することやリーダーになること」（女性比＋１４．６ﾎﾟｲﾝﾄ）を重視しており、女性は男性より「仕事を通じて自分自身が成長すること」（男性比＋１２．５ﾎﾟｲﾝﾄ）を重視していることが分かります。

２－２．働き始めるにあたって不安なこと

『働き始めるにあたり、不安に思っていること』（Ｐ．１６／問５）は、「上司・先輩とうまくやっていけるか」（７０．５％）、次いで「自分の能力で仕事をやっていけるか」（６２．４％）、「プライベート時間を確保できるか」（４０．１％）となりました。男女で違いが見られた項目は、女性で「心身を壊すことがないか（男性比＋７．３ﾎﾟｲﾝﾄ）」、男性は「仕事が多すぎないか（女性比＋６．９ﾎﾟｲﾝﾄ）」などを不安に思っています。

２－３．転職について

『転職から受けるイメージ』について、「キャリアアップ」と「挫折」の二択で回答してもらったところ（Ｐ．１７／問６）、「キャリアアップ」が５８．４％、「挫折」が４１．６％となりました。「キャリアアップ」とする回答が例年と同じく多数を占めていますが、徐々にその率は下がり、今回「挫折」とする回答が初めて４割を超え、過去最高となりました。

２－４．キャリアについて

『将来の進路としてどのような方向を望むか』（Ｐ．１８／問７）について、「管理職」が最も多く５３．１％、次いで「担当業務のエキスパート」（４０．４％）、「独立」（４．５％）、「その他」（２．０％）となりました。男女別に見ると、男性新入社員は「管理職になる」（６０．９％）が最も多く、女性新入社員は「（管理職ではなく）担当業務のエキスパートとなる」（５９．０％）が最も多くなっています。同設問を尋ね始めた２０００年からの経年比較を見ると、管理職志向は増加傾向にあり「管理職」とした回答は、男性が初めて６割を超え（６０．９％）、女性は初めて３割を超え（３４．９％）、いずれも過去最高となりました。一方で、「独立する」との回答は過去最低となっています。

『目標とする役職・地位』（Ｐ．２０／問８）については、「社長」（９．５％／前年比－２．０ﾎﾟｲﾝﾄ）、「役員」（１８．６％／－１．８ﾎﾟｲﾝﾄ）、「部長クラス」（２１．１％／前年比＋１．５ﾎﾟｲﾝﾄ）、「課長クラス」（１０．７％／前年比＋４．７ﾎﾟｲﾝﾄ）、「係長クラス」（２．９％／前年比－０．２ﾎﾟｲﾝﾄ）、「地位には関心がない」（３７．２％／前年比－２．２ﾎﾟｲﾝﾄ）となりました。「社長になりたい」との回答は１割を下回り、経年で見ると２０１４年度に次いで過去２番目に低い数値となっています。

３．待遇・雇用制度

・いつまで働きたいか　女性は「結婚まで」＋「出産まで」で４割を占める
・３５歳時点での理想の年収　男性＝６８０万　女性４９９万

３－１．人事制度

『年功序列と成果主義のどちらを望むか』（Ｐ．２２／問９）を二者択一で尋ねた結果、「成果主義」が５２．９％（前年比－３．４ﾎﾟｲﾝﾄ）、「年功序列」が４７．１％（前年比＋３．４ﾎﾟｲﾝﾄ）となりました。男女別に見ると、男性（「年功序列」４８．１％／「成果主義」５１．９％）、女性（「年功序列」４４．９％、「成果主義」５５．１％）でした。経年で見ると２０１１年度以降、「年功序列」を希望する新入社員が増加傾向にあります。

また、『終身雇用制度を望むか』（Ｐ．２４／問１０）では、「望む」が７２．５％、「望まない」が２７．５％となりました。男女別に見ると、男性は「望む」７３．２％／「望まない」２６．８％、女性は「望む」（７０．９％）／「望まない」（２９．１％）となりました。

３－２．定年

『いつまで働きたいか』（Ｐ．２５／問１１）について、男性は「６０歳（定年）まで」が最も多く４８．３％、次いで「６５歳（再雇用）まで」２５．５％、「定年なし（働きたければいつまでも）」２５．２％となりました。男性の９９％が少なくとも６０歳までは働きたいとする意向を示しています。一方で、女性は、「結婚まで」（１２．８％）、「出産まで」（２８．７％）、「６０歳（定年）まで」（３６．０％）、「６５歳（再雇用）まで」（４．３％）、「定年なし（働きたければいつまでも）」１８．３％と回答しました。

３－３．理想年収額

『３５歳時点での理想の年収額』（Ｐ．２６／問１２）について、加重平均値を算出したところ、全体は「６２７万円（6，２６５，９６９円）」、男性は「６８０万円（6，７９８，６５４円）」、女性は「４９９万円（4，９９０，３２９円）」となりました。

４．ＳＮＳについて

・スマホ所持率は９７．８％
・上司からの友達申請　“嫌だ”とする回答が過半数を占める

４－１．ＳＮＳの利用状況

『利用しているソーシャル・ネットワーキング・サービス』(以下、ＳＮＳ）について複数回答で尋ねました。(Ｐ．２７／問１３）全体から「スマホを所持していない」(２．２％）を除くと、９７．８％がスマホを所持していることが分かります。利用しているサービスは、「ＬＩＮＥ」の利用率が最も高く９７．７％、次いで「ＹｏｕＴｕｂｅ」(８１．５％)、「Ｔｗｉｔｔｅｒ」(７４．１％)、「Ｆａｃｅｂｏｏｋ」(５１．３％)でした。特に女性は、ＬＩＮＥの利用率が９９．４％と“ほぼ全員”が利用しており、「Ｉｎｓｔａｇｒａｍ」(５０．９％／男性比＋２４．５％)、「Ｆａｃｅｂｏｏｋ」(６４．７％／男性比＋１９．１ﾎﾟｲﾝﾄ)などは男性よりも利用率が高くなっています。『ＳＮＳの利用頻度』(Ｐ．２８／問１４)は、「ほぼ毎日利用している」が８５．８％で、昨年度から２．１ﾎﾟｲﾝﾄ増加し、新入社員のＳＮＳ利用率、利用頻度は年々上昇しています。

４－２．上司からのＳＮＳ“友達申請”（リクエスト）

『上司からＳＮＳで“友達申請”（リクエスト）があったらどう思うか』(Ｐ．２９／問１５）という問いについて、「嫌だ」が１９．１％(前年比＋３．０ﾎﾟｲﾝﾄ)、「どちらからと言えば嫌だ」が３６．１％(前年比－３．５ﾎﾟｲﾝﾄ)で、合わせて５５．２％となり、昨年に続き否定的に受け止める意見が優勢となりました。

“うれしい”(「うれしい」＋「どちらかと言えばうれしい」)、“嫌だ”(「嫌だ」＋「どちらかと言えば嫌だ」)とする回答者それぞれに回答理由を尋ねました。『“うれしい”と思う理由』(Ｐ３０／問１６）は、「仕事以外で接点を持てるから」(４９．６％)が最多で、「信頼されていると思うから」(２３．２％）や「業務連絡等に使えるから」(１６．３％）と続いています。一方、『“嫌だ”と思う理由』(Ｐ３１／問１７）は、「公私は分けたいから」(６８．０％)が最も多くなりました。

・スケジュール管理　男性：「スマホと手帳を併用」　女性：「手帳のみ」
・「デイリーニュースの主な取得方法」①スマホ（アプリ・サイト）②テレビ③新聞

４－３．ＳＮＳへの書き込み

『個人のＳＮＳへの仕事に関する書き込みは、会社にどのような影響があると思うか』（Ｐ３２／問１８）を尋ねたところ、８０．８％が「会社のイメージダウンになる」と回答し、昨年度から５．３ﾎﾟｲﾝﾄ増加しています。「会社のイメージアップになる」は６．９％で、昨年度から３．５ﾎﾟｲﾝﾄ減少しました。

『会社にＳＮＳの利用に関するガイドラインがあったらどう思うか』（Ｐ３３／問１９）については、「安心する」が５８．６％で昨年度から２．７ﾎﾟｲﾝﾄ増えています。

４－４．仕事上での活用ツール

『スマートフォンの活用状況』（Ｐ．３４／問２０）について、スケジュール管理・時間確認・メモ・デイリーニュースの主な取得方法、それぞれの活用状況を尋ねました。

□スケジュール管理

男性新入社員：①「スマホと手帳を併用」（５４．２％）②「手帳のみ」（３２．８％）③「スマホのみ」（１０．２％）

女性新入社員：①「手帳のみで管理」（５６．３％）②「スマホと手帳と併用」（３７．１％）③「スマホのみ」（４．８％）

□時間確認

男性新入社員：①「スマホと腕時計を併用」（７０．０％）②「スマホのみ」（１５．７％）③「腕時計のみ」（１３．８％）

女性新入社員：①「スマホと腕時計を併用」（７２．５％）②「スマホのみ」（１４．４％）③「腕時計のみ」（１３．２％）

□メモ

男性新入社員：①「スマホとメモ帳を併用」（４８．３％）②「メモ帳のみ」（４６．０％）③「スマホのメモ機能のみ」（５．２％）

女性新入社員：①「スマホとメモ帳を併用」（５６．３％）②「メモ帳のみ」（４０．１％）③「スマホのメモ機能のみ」（３．６％）

□デイリーニュースの主な取得方法

男性新入社員：①「スマホ（アプリ・サイト）」（４７．５％）②「テレビ」（３９．４％）③「新聞」（６．８％）

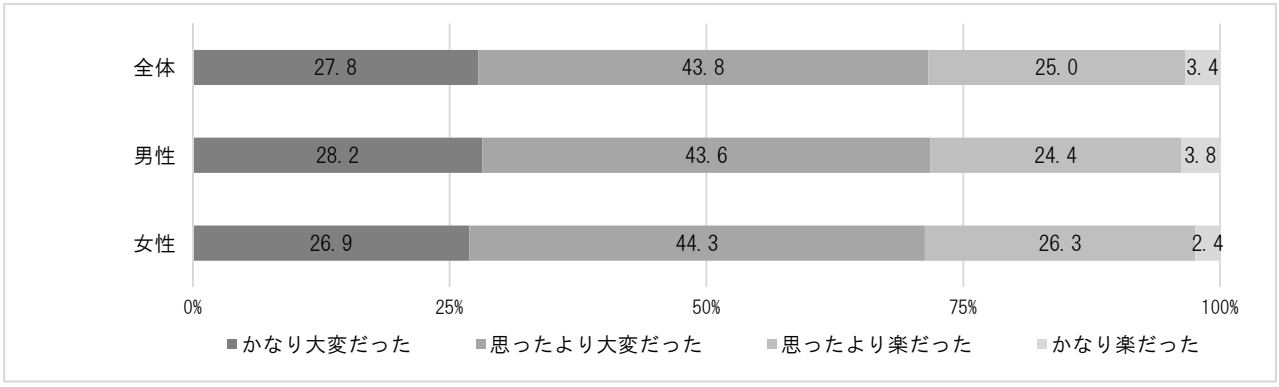
女性新入社員：①「テレビ」（５２．４％）②「スマホ（アプリ・サイト）」（４２．８％）③「新聞」（３．０％）

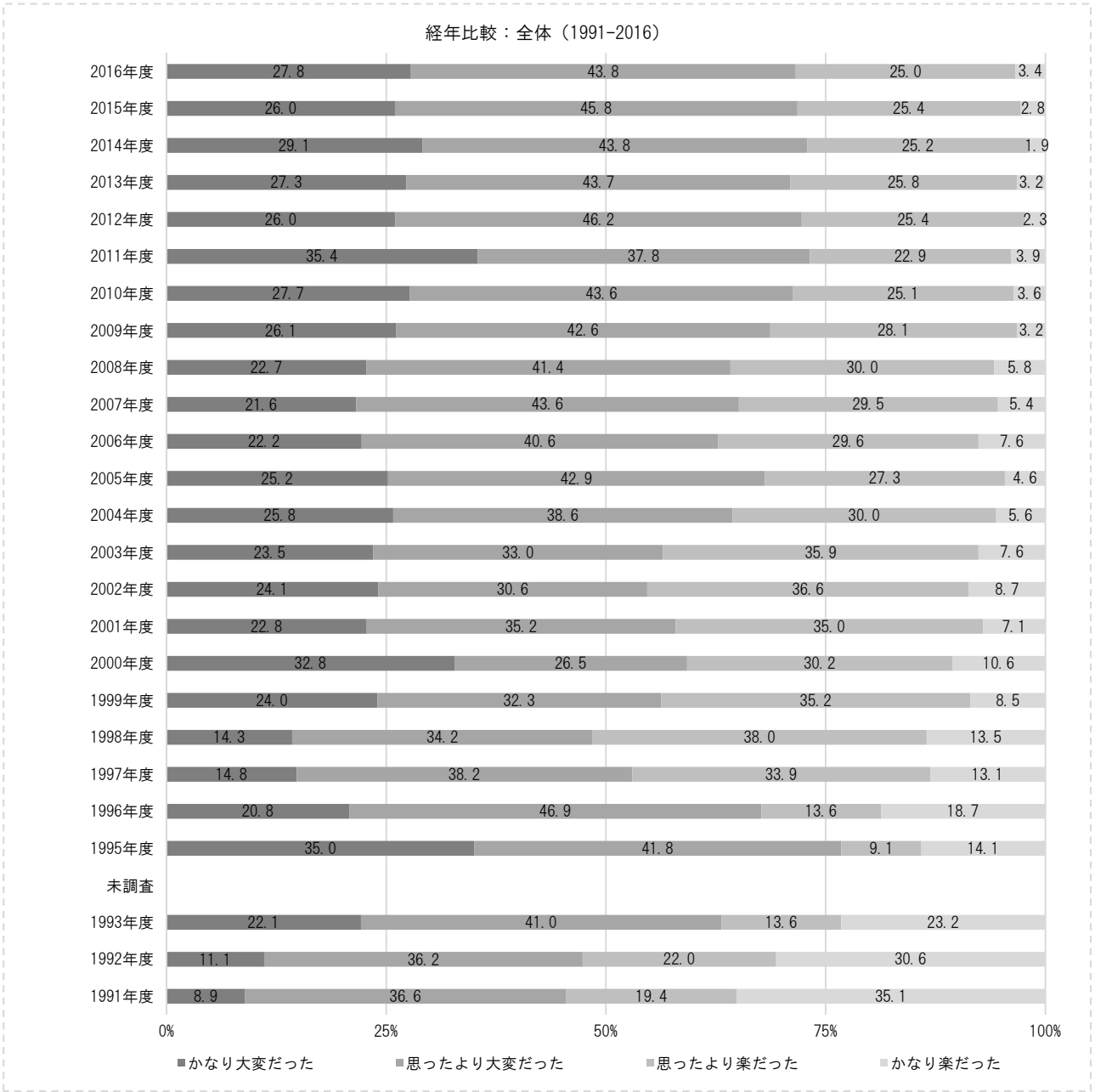
２０１６年度　新入社員の会社生活調査

デ ー タ 集

問１．　就職活動を振り返って、どのように感じましたか？

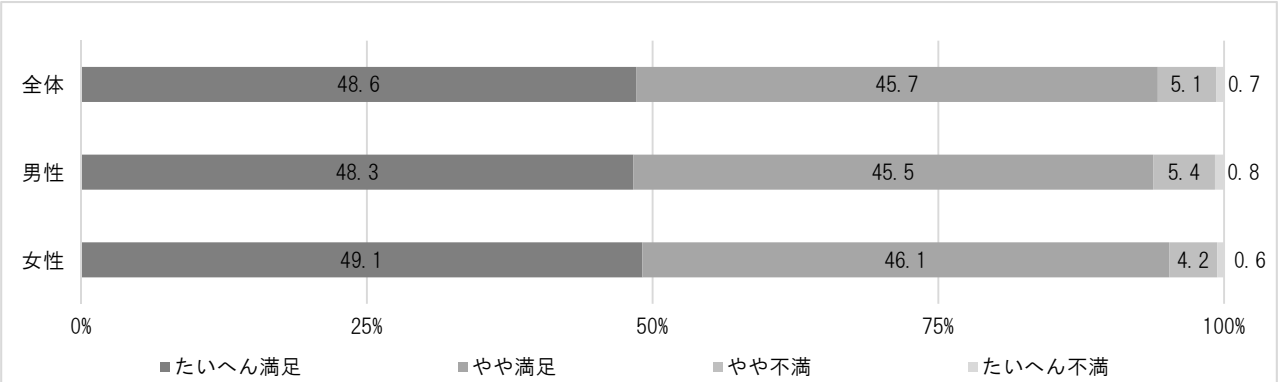
（n=557）

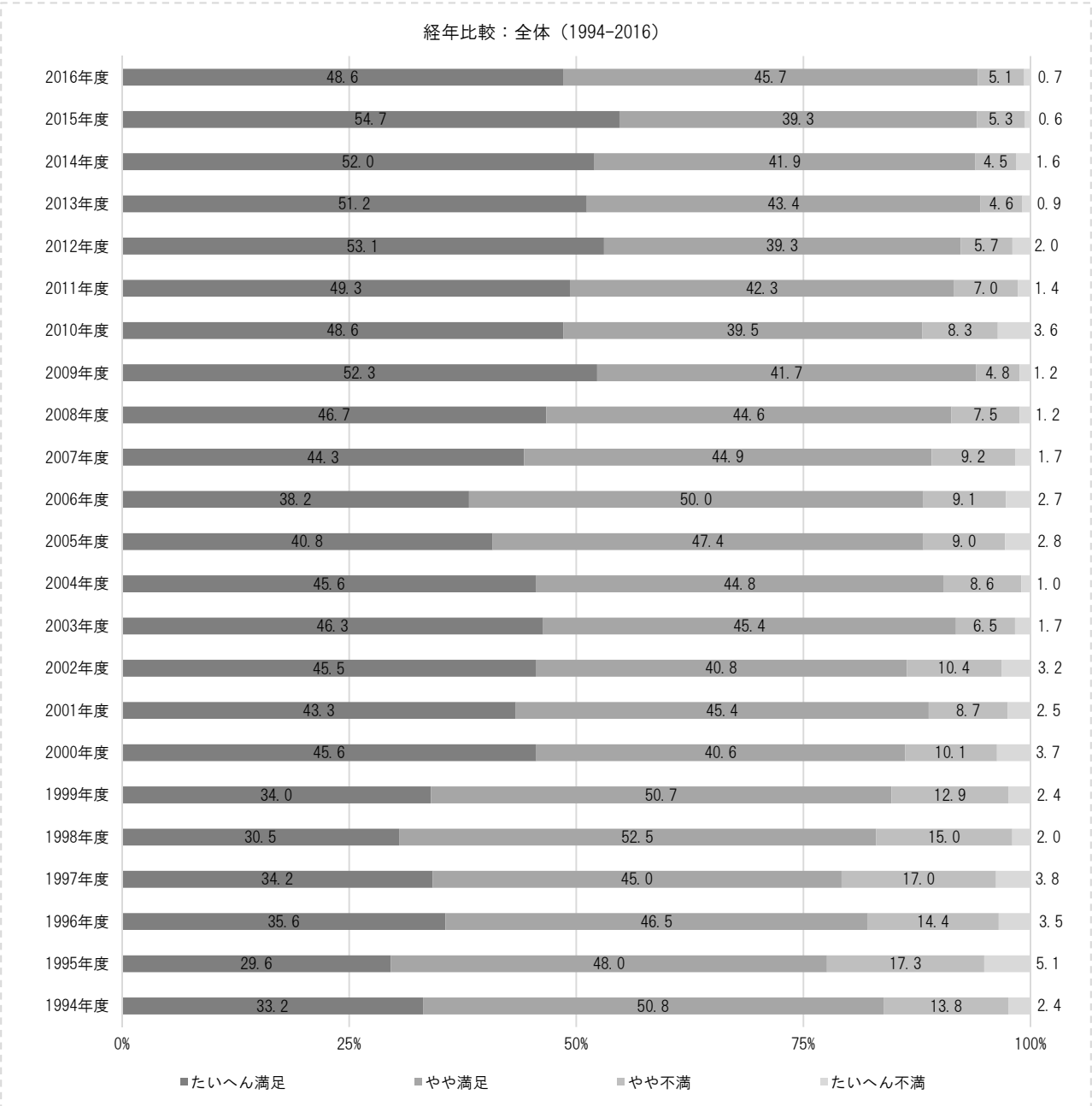




問２．就職活動の結果に満足していますか？

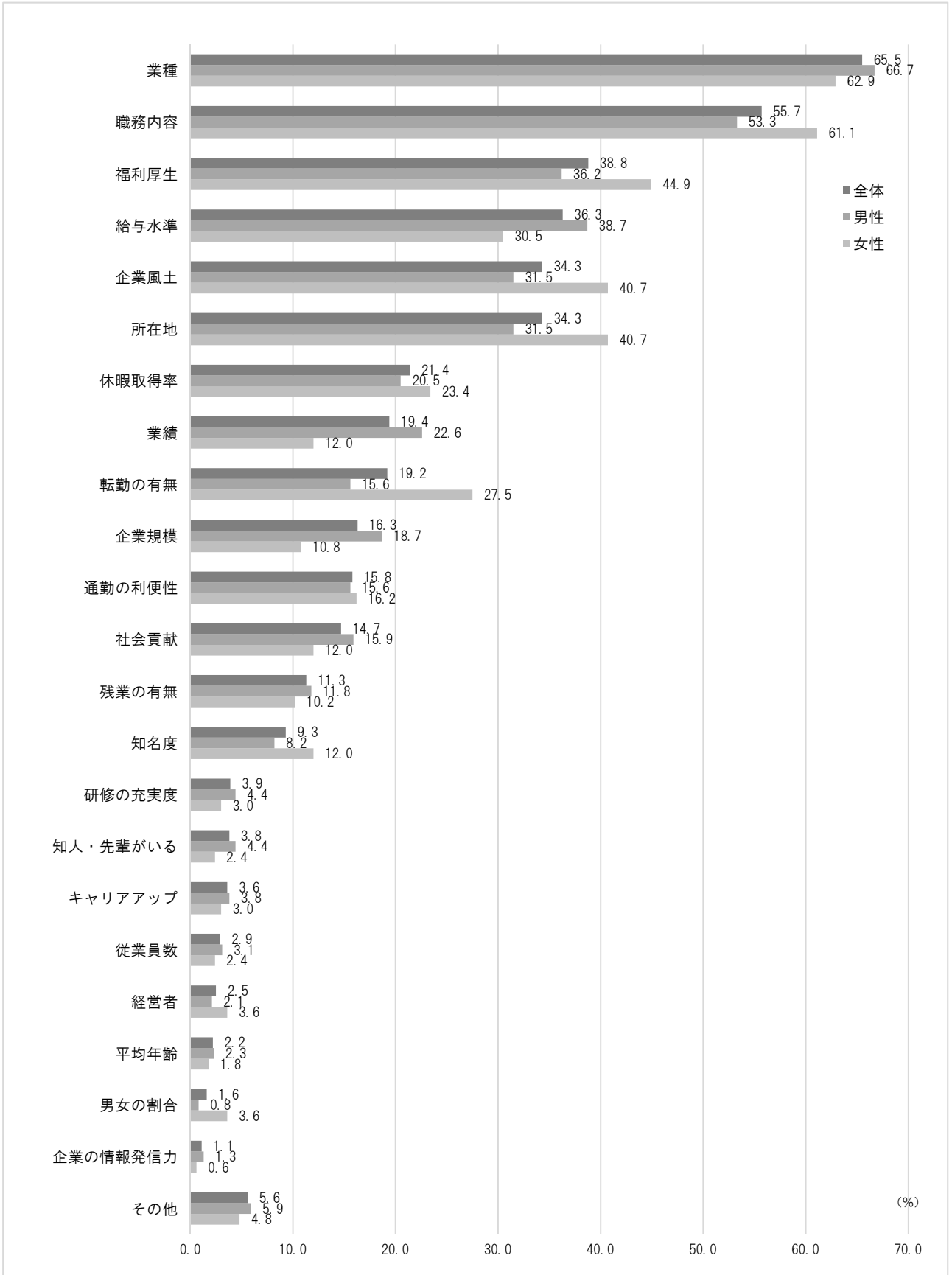
（n=554）





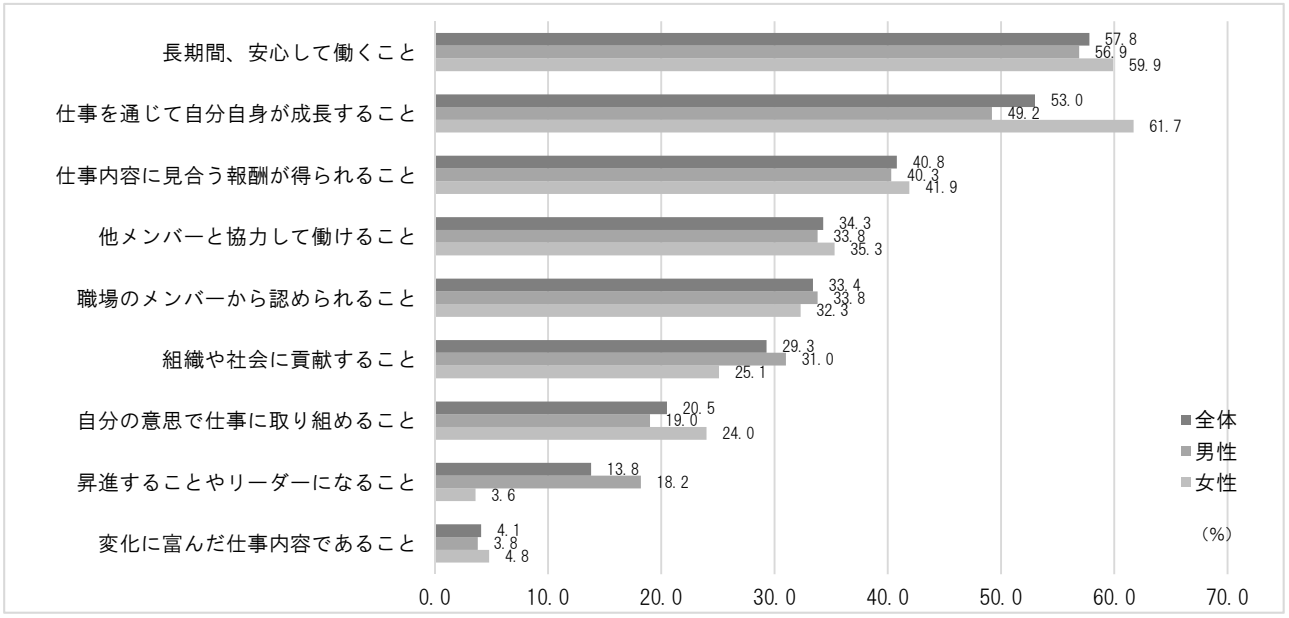
問３．就職先を選ぶ際に重視した項目はどれですか？（５つまで選択）

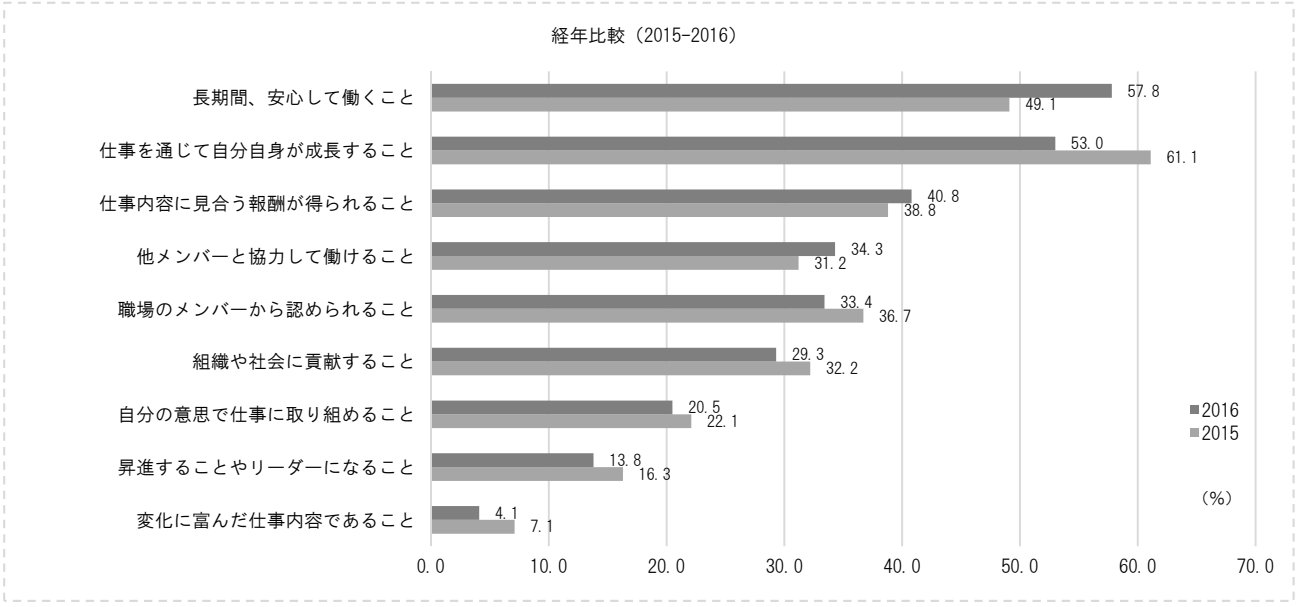
（n=557）



問４．あなたは「働く」うえで、どのようなことが自分にとって重要だと感じますか？（３つまで選択）

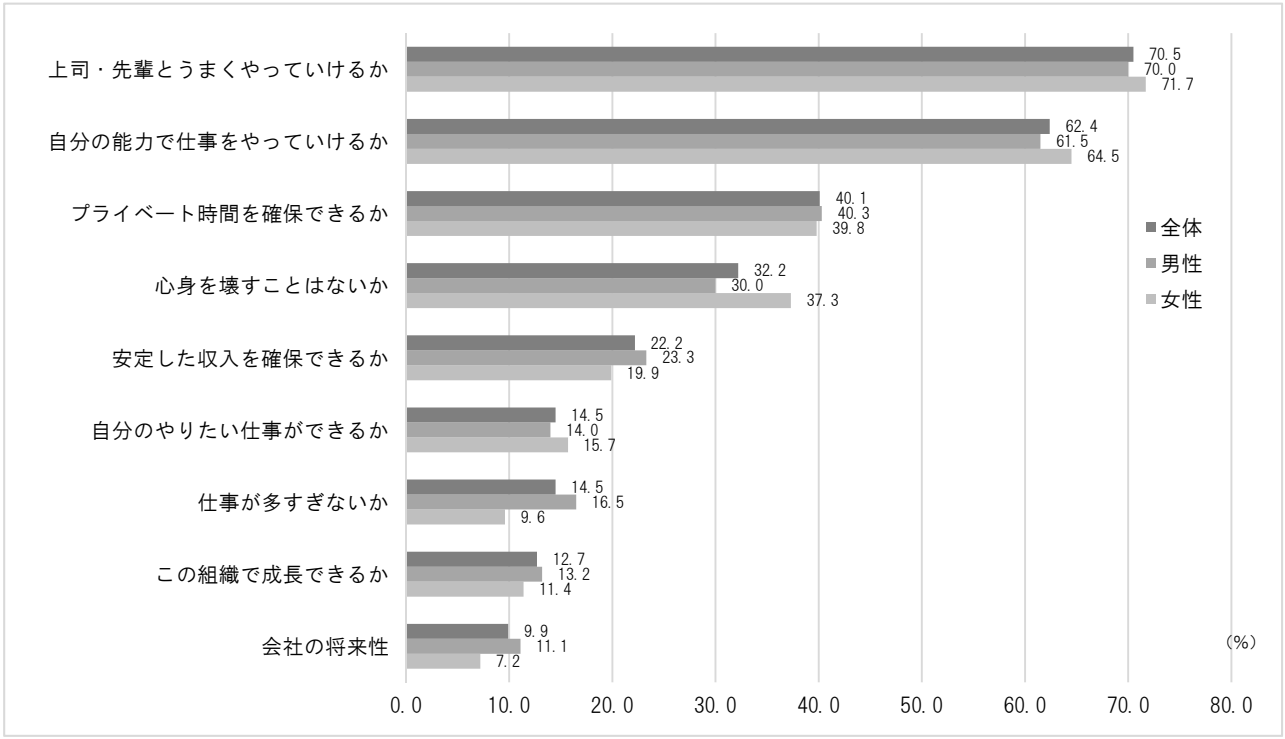
（n=557）

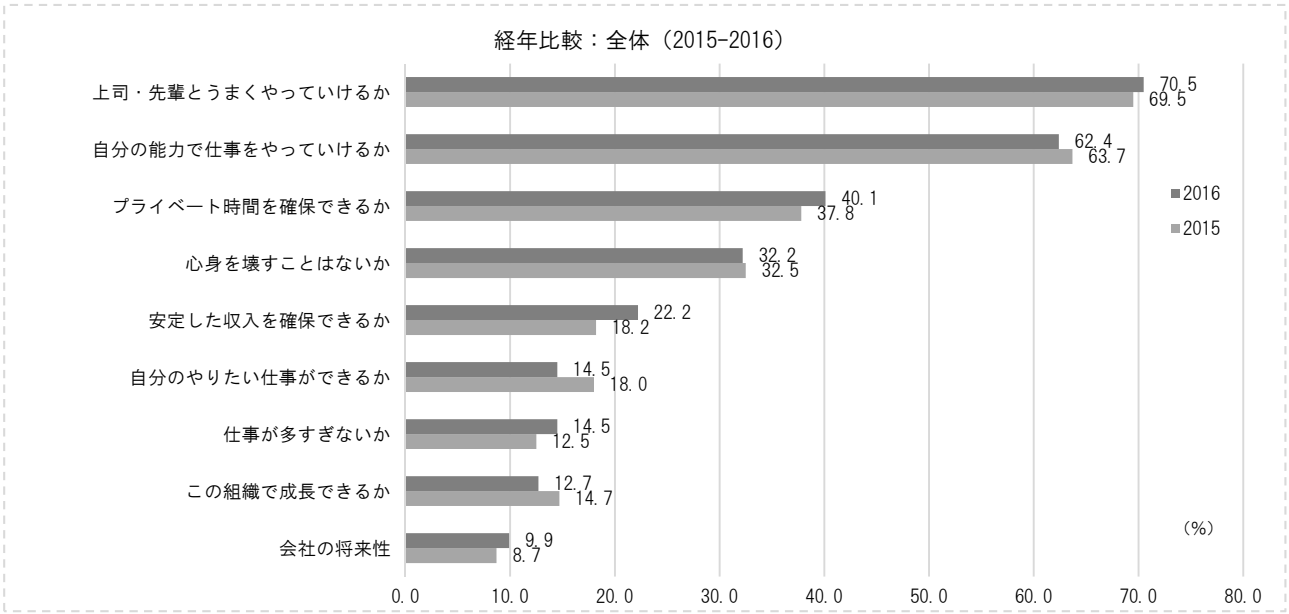




問５．働き始めるにあたって、不安に思っている事は何ですか？（３つまで選択）

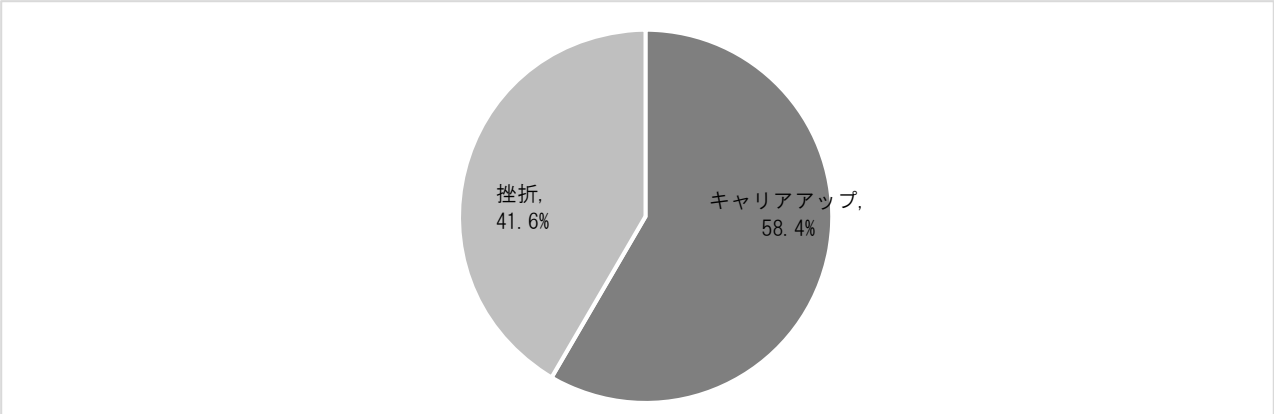
（n=553）

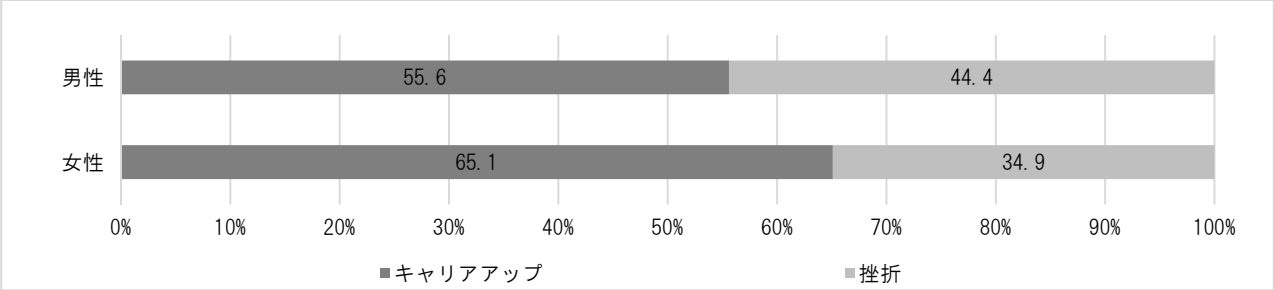


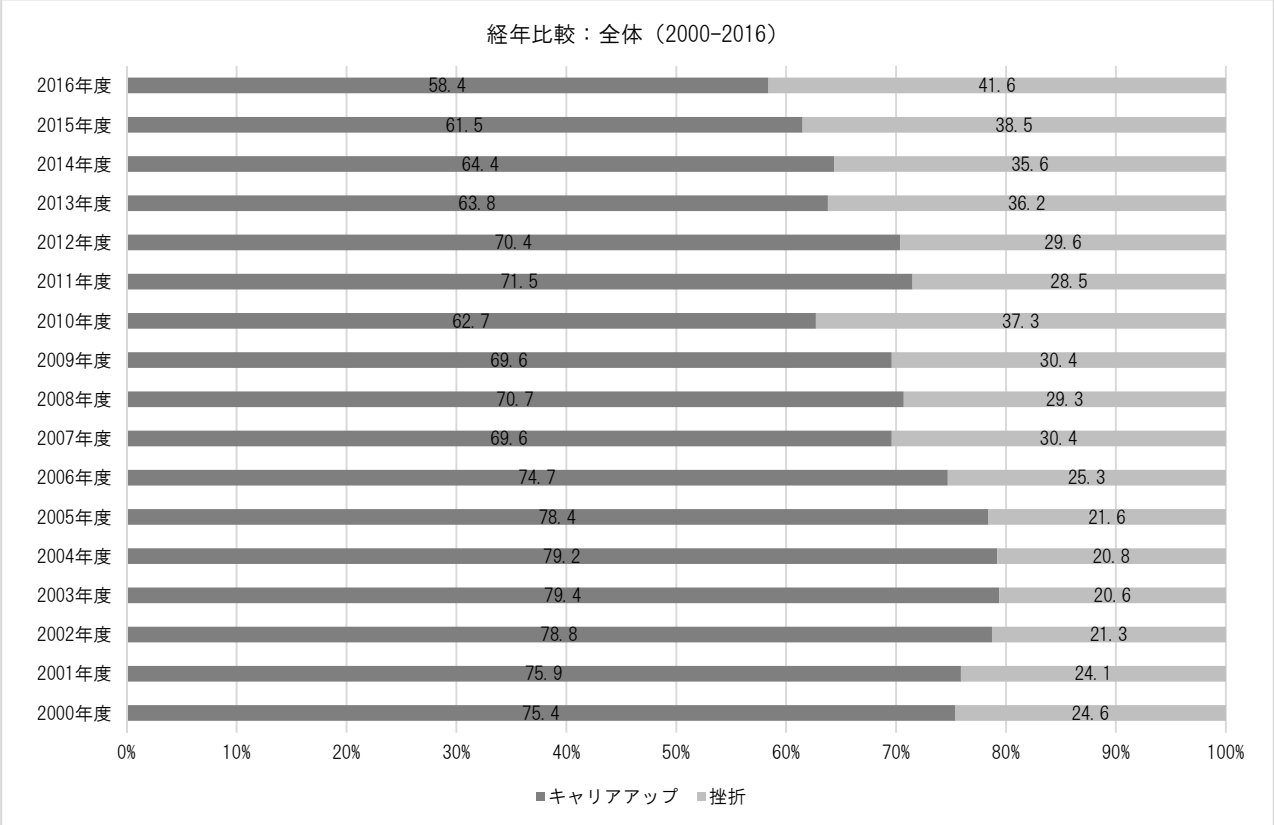


問６．転職から受けるイメージとしてより強く感じるのはどちらですか？

（n=553）

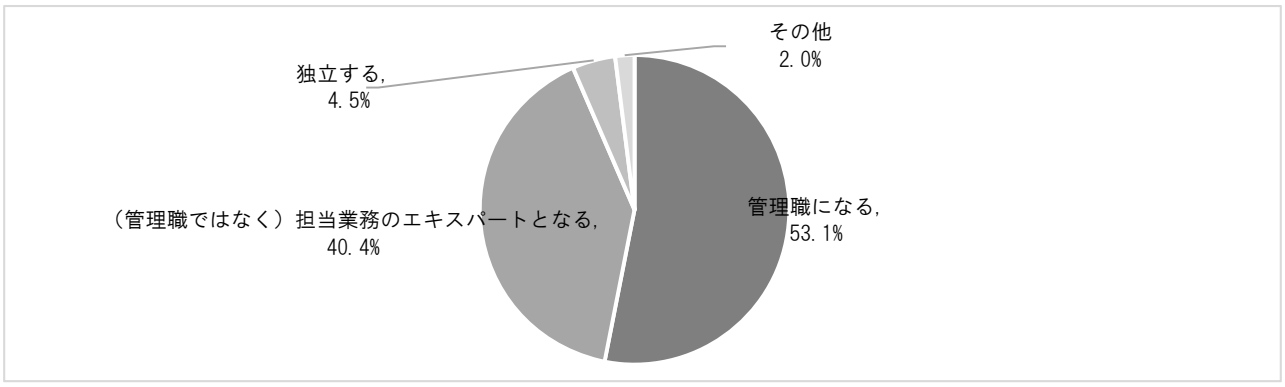


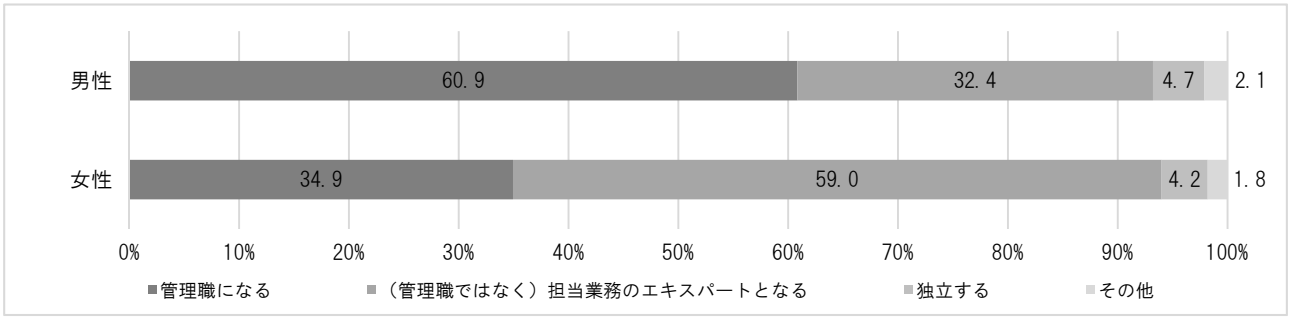


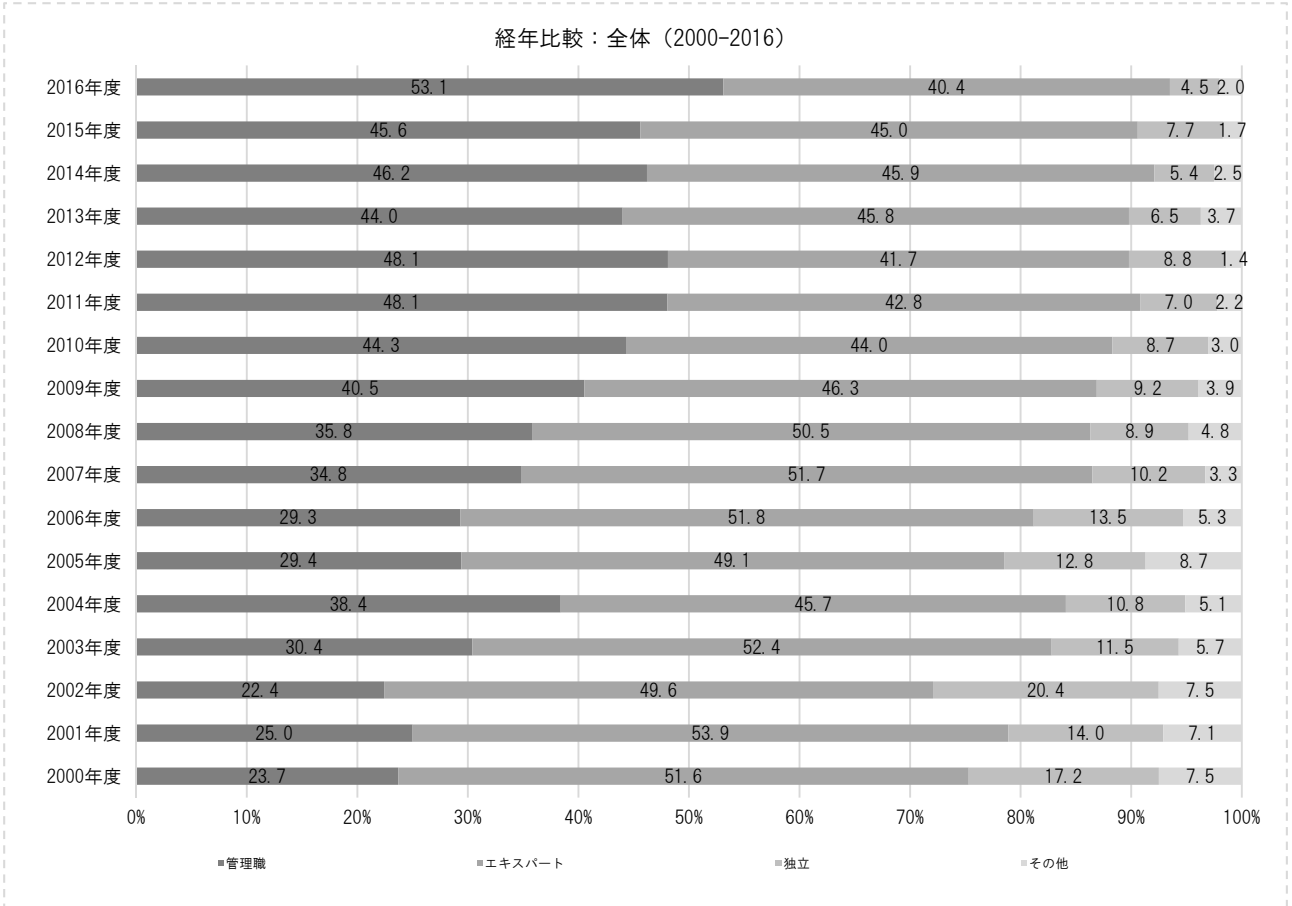


問７．将来の進路としてどのような方向を望みますか？

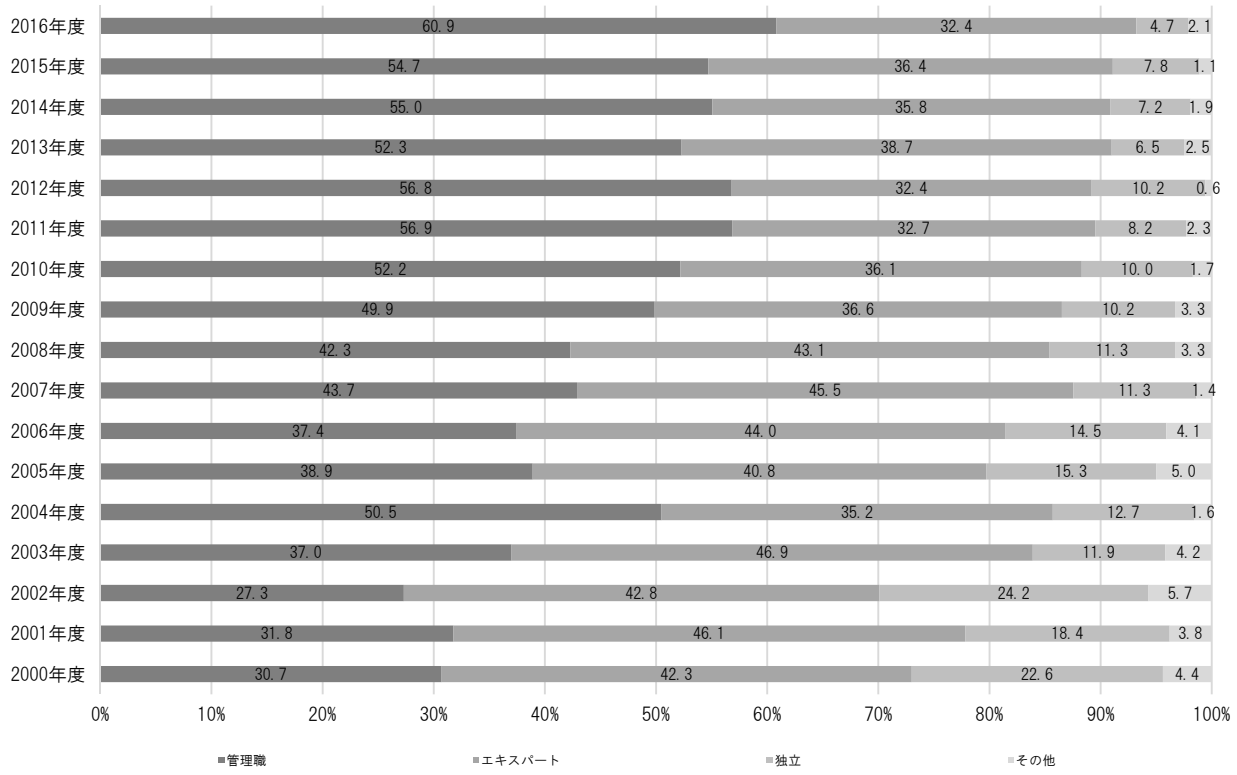
（n=552）



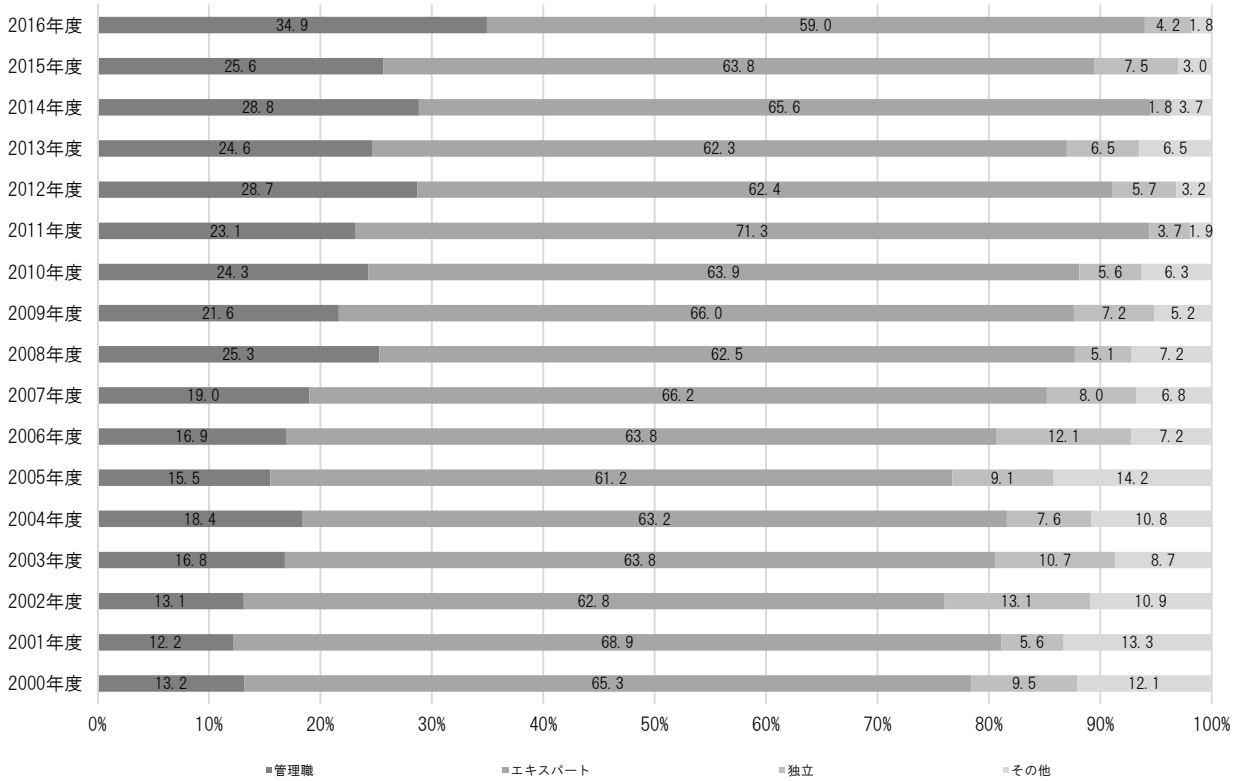




経年比較：男性（2000-2016）

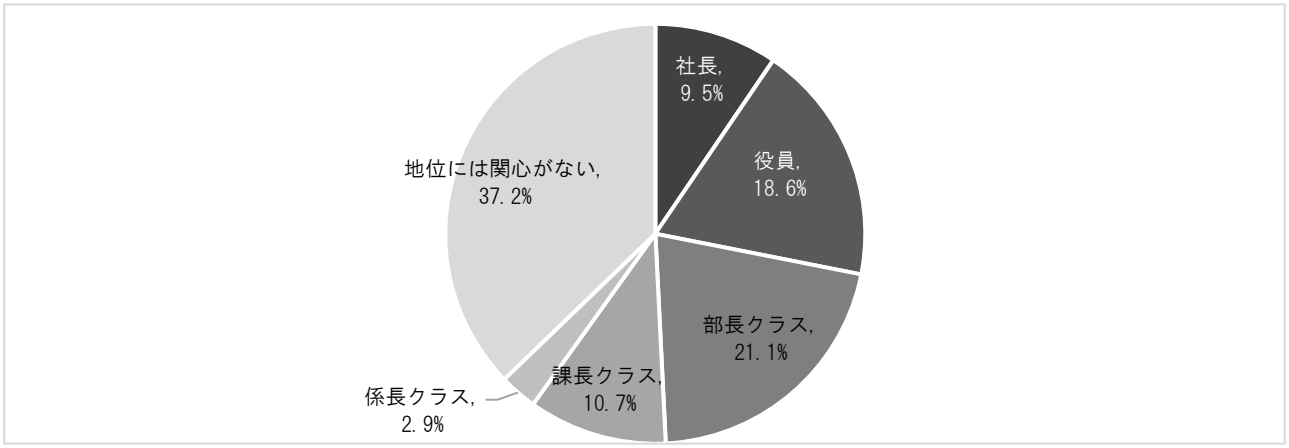


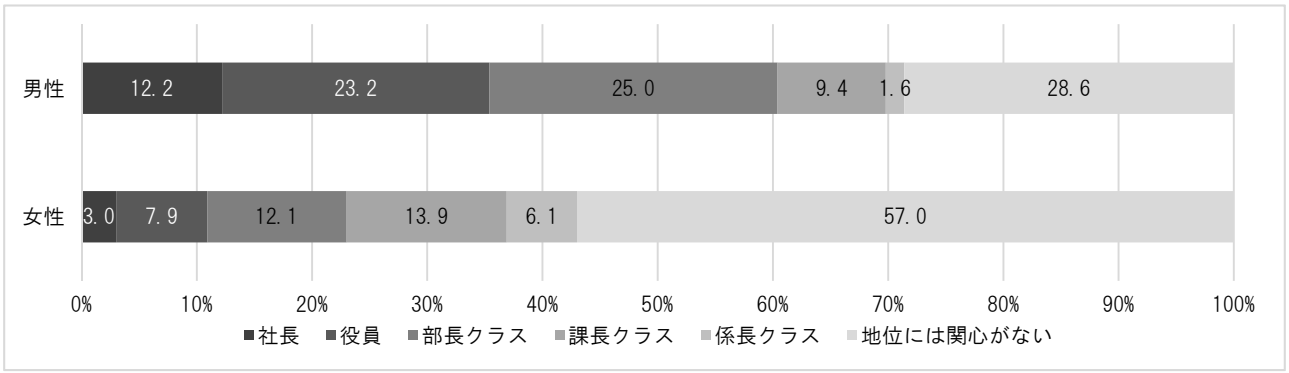
経年比較：女性（2000-2016）



問８. あなたが目標とする役職・地位は？

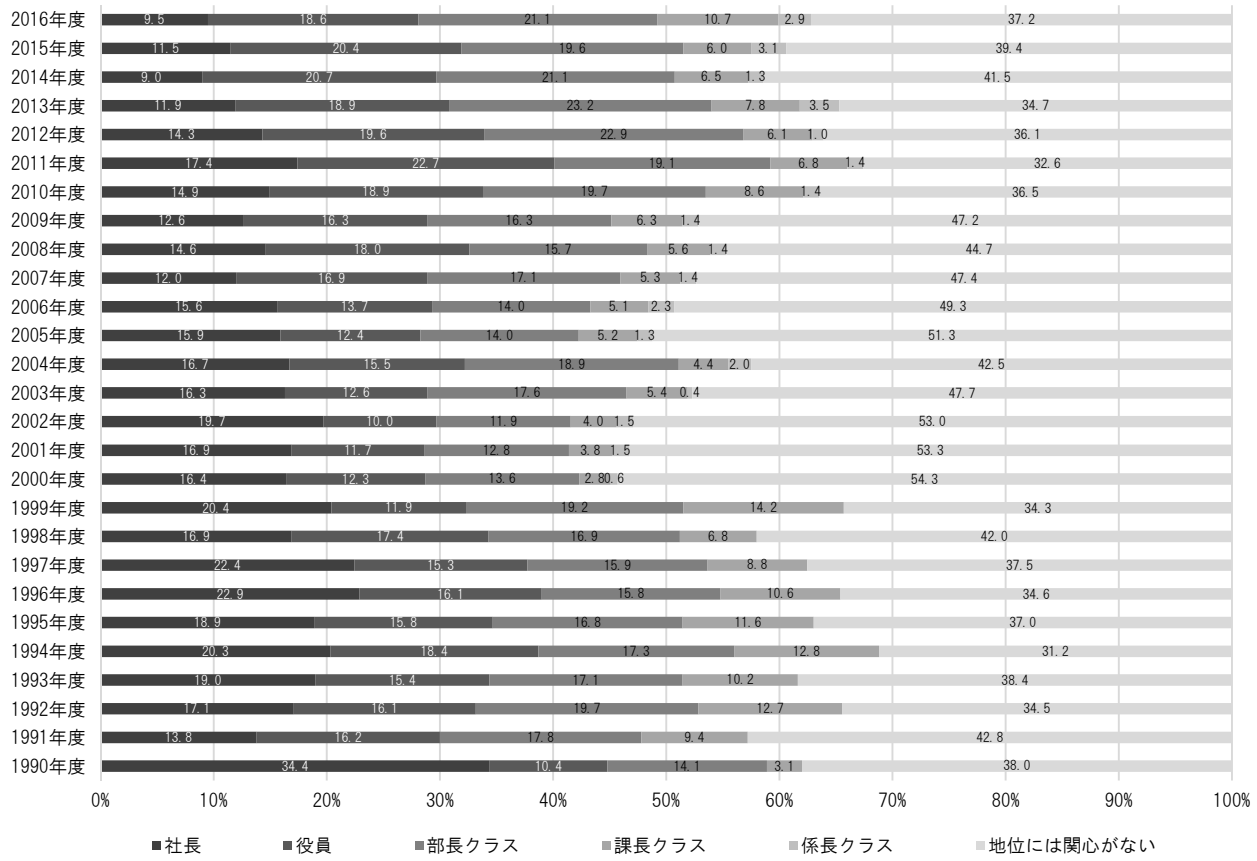
（n=549）



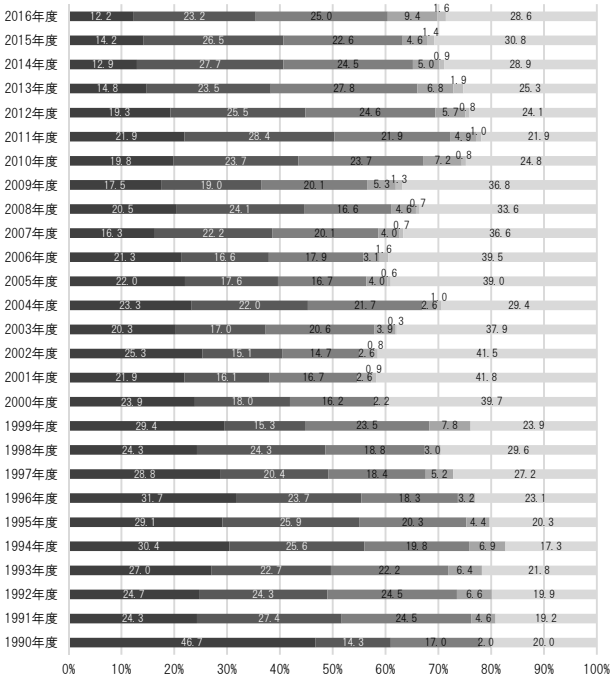


（※2000 年度から「係長クラス」の選択肢を追加）

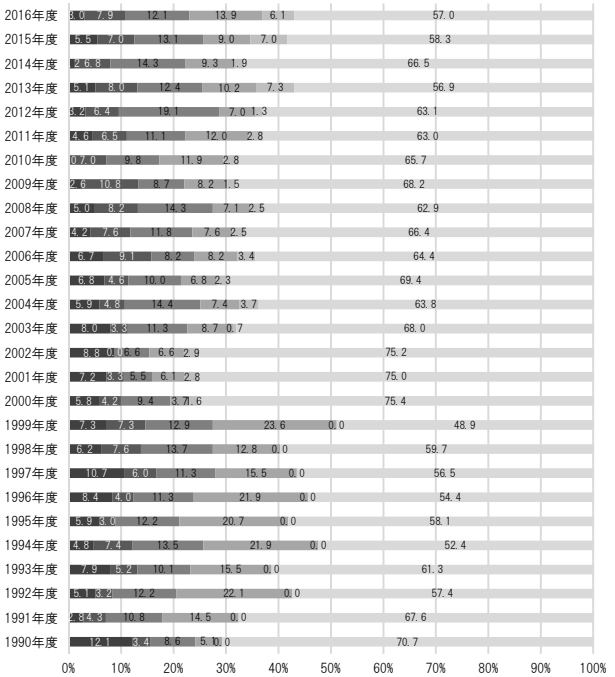
経年比較：全体（1990-2016）



経年比較：男性（1990-2016）

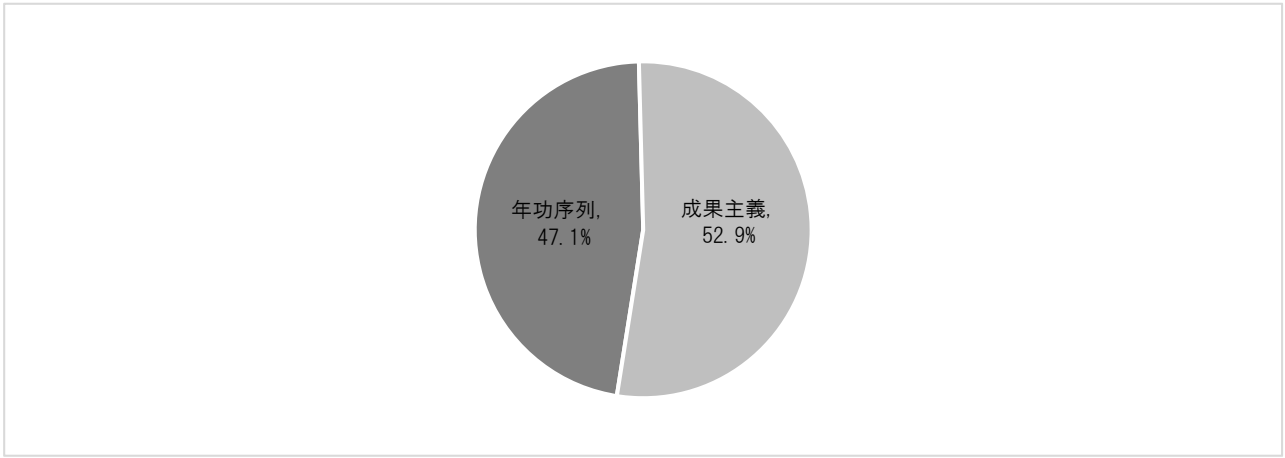


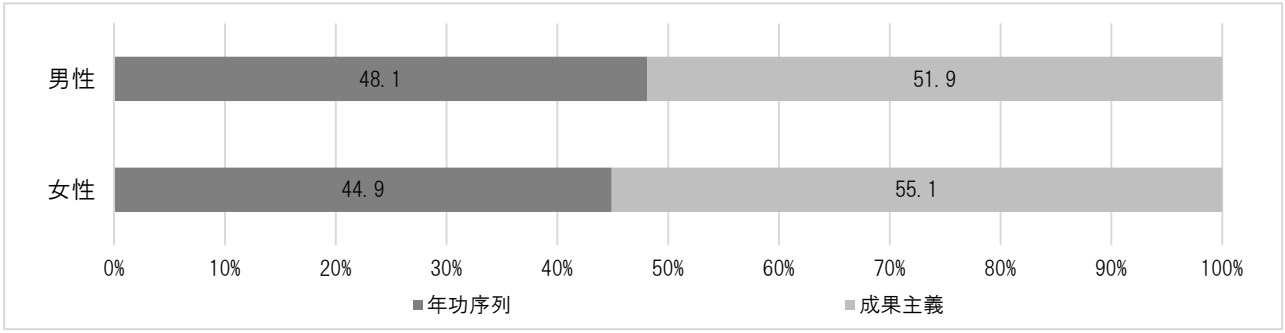
経年比較：女性（1990-2016）

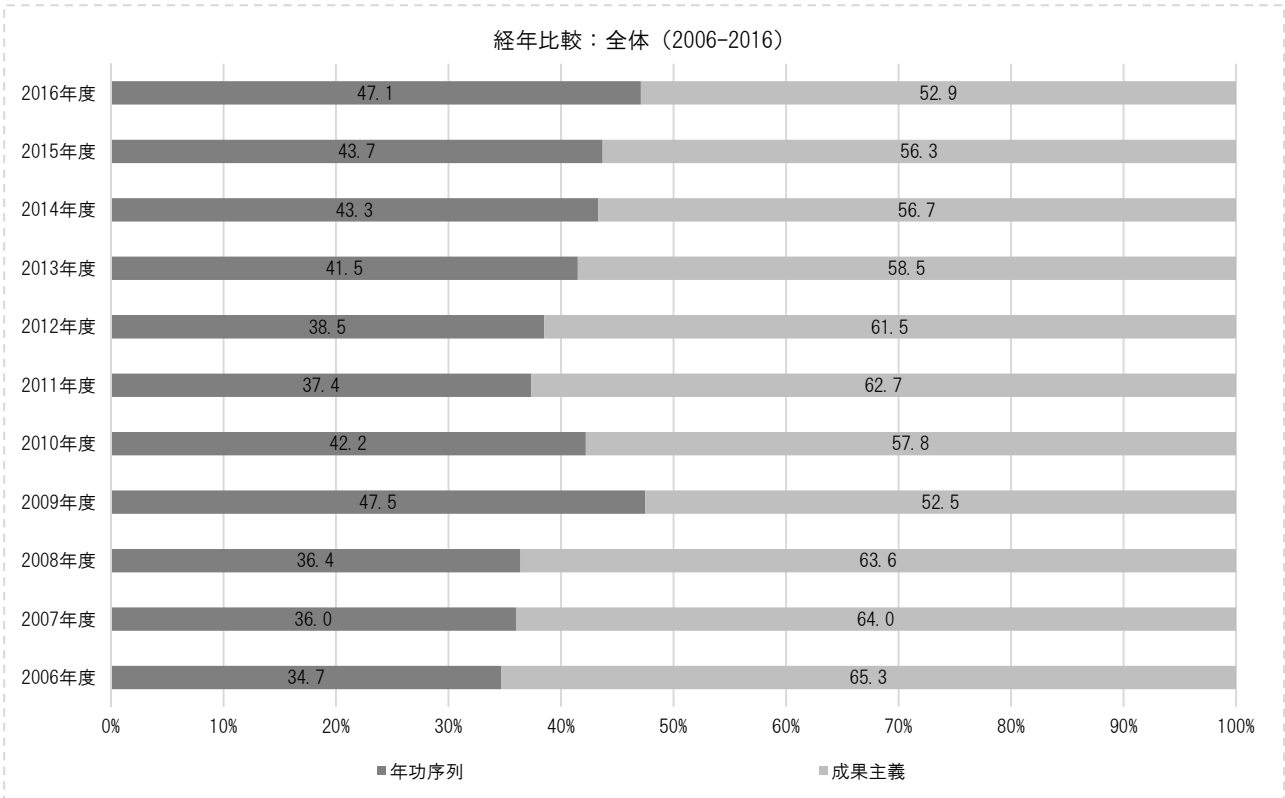


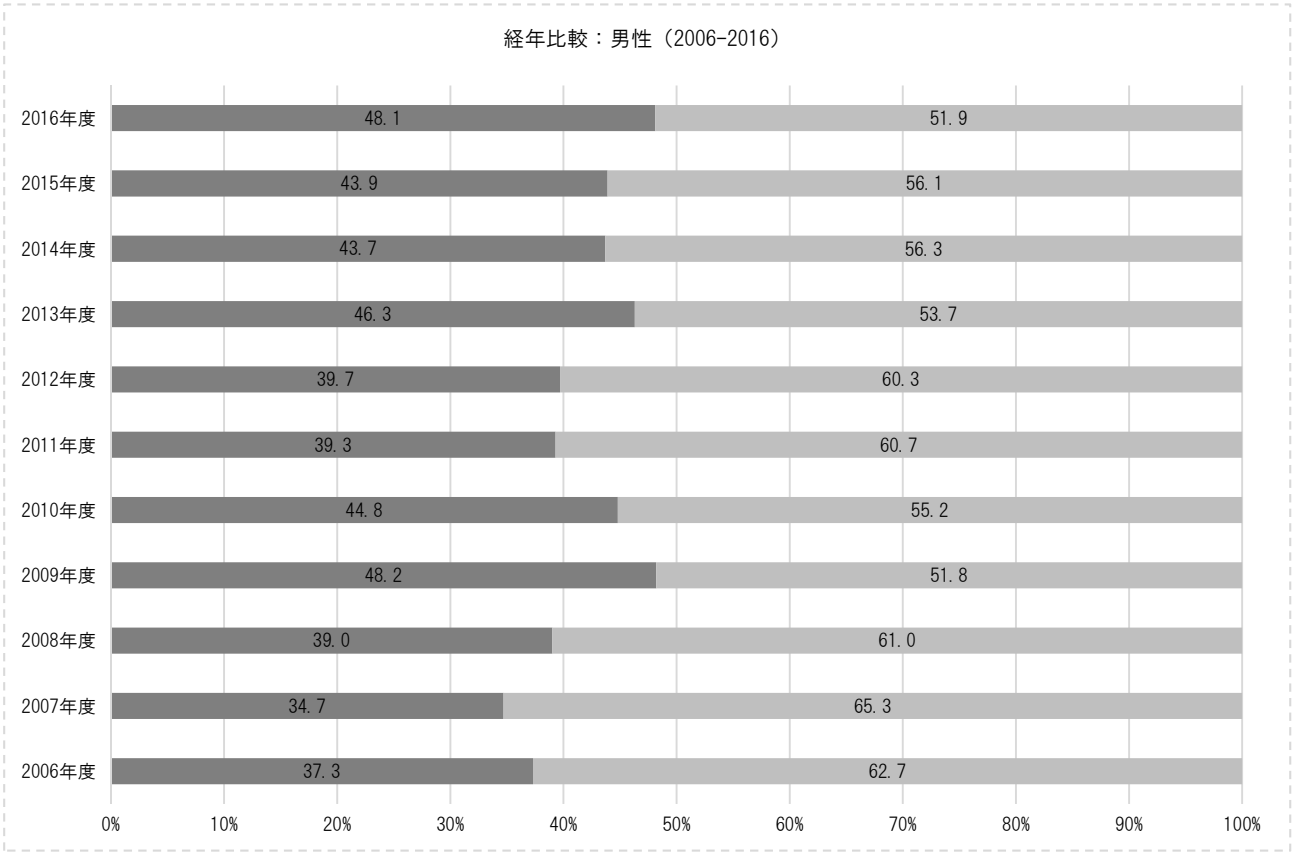
問９．年齢や在籍年数に応じて昇進や待遇が決まる年功序列的な人事制度と
業績に応じて決まる成果主義的な人事制度では、どちらを望みますか？

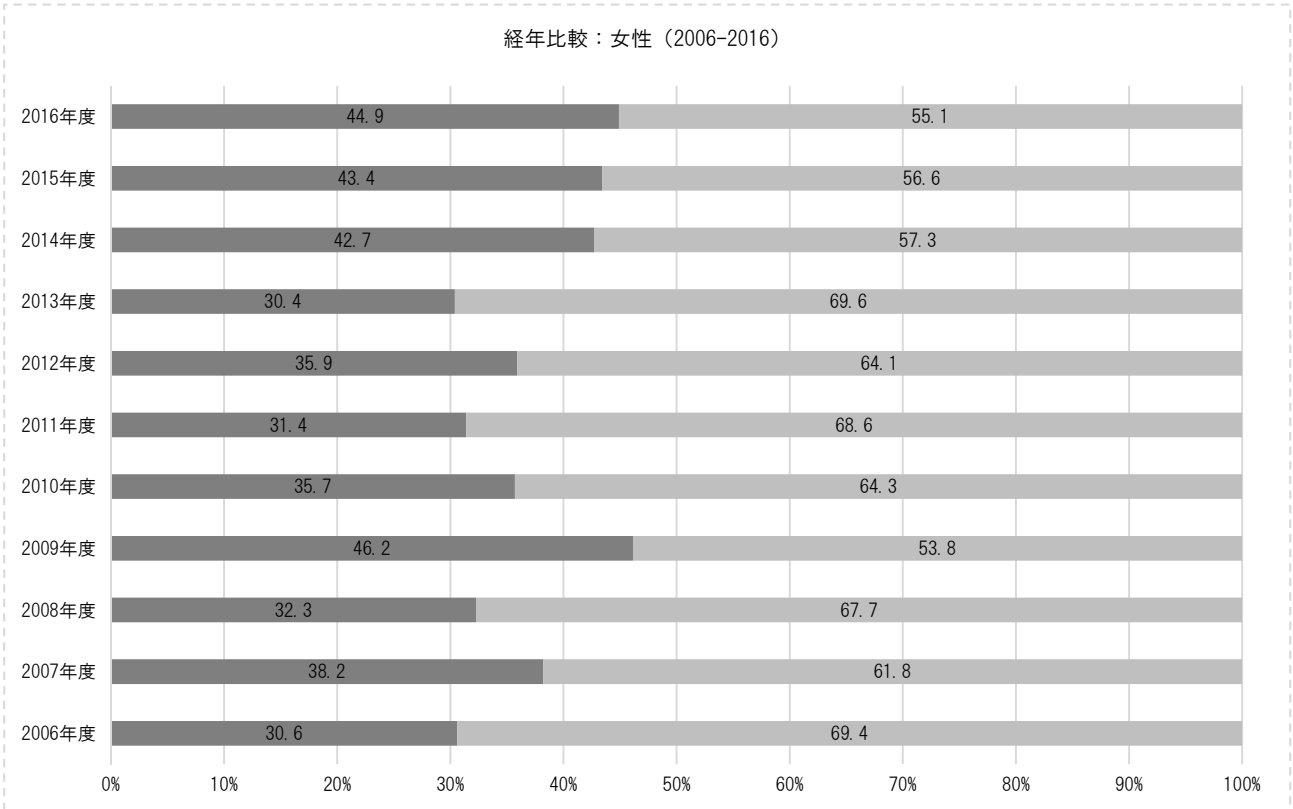
（n=552）





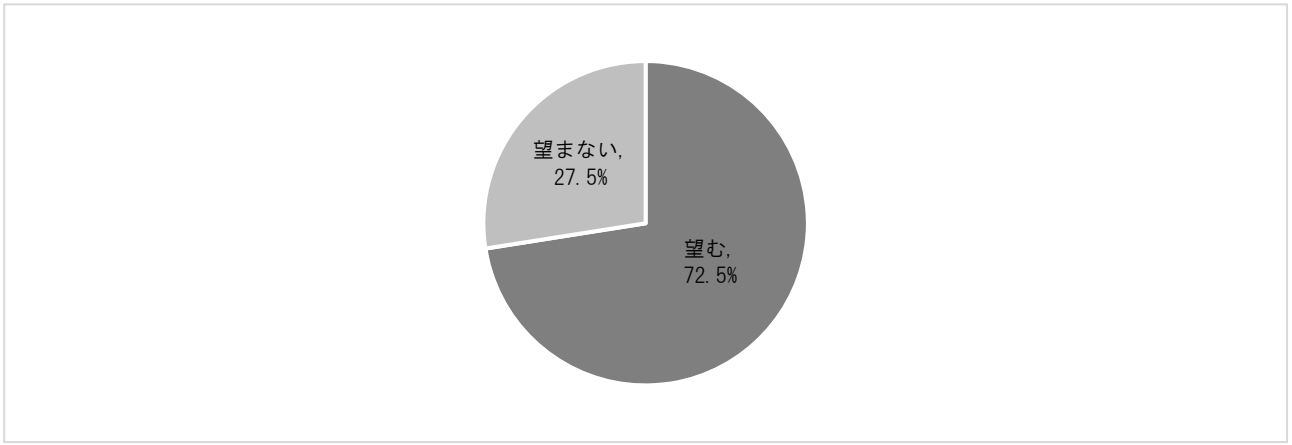


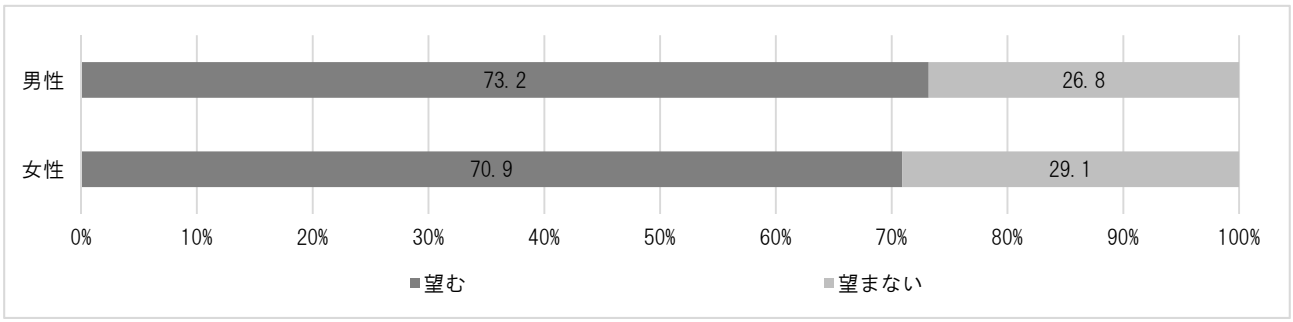

経年比較：男性（2006-2016）
2016年度
48.1
51.9
2015年度
43.9
56.1
2014年度
43.7
56.3
2013年度
46.3
53.7
2012年度
39.7
60.3
2011年度
39.3
60.7
2010年度
44.8
55.2
2009年度
48.2
51.8
2008年度
39.0
61.0
2007年度
34.7
65.3
2006年度
37.3
62.7
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%

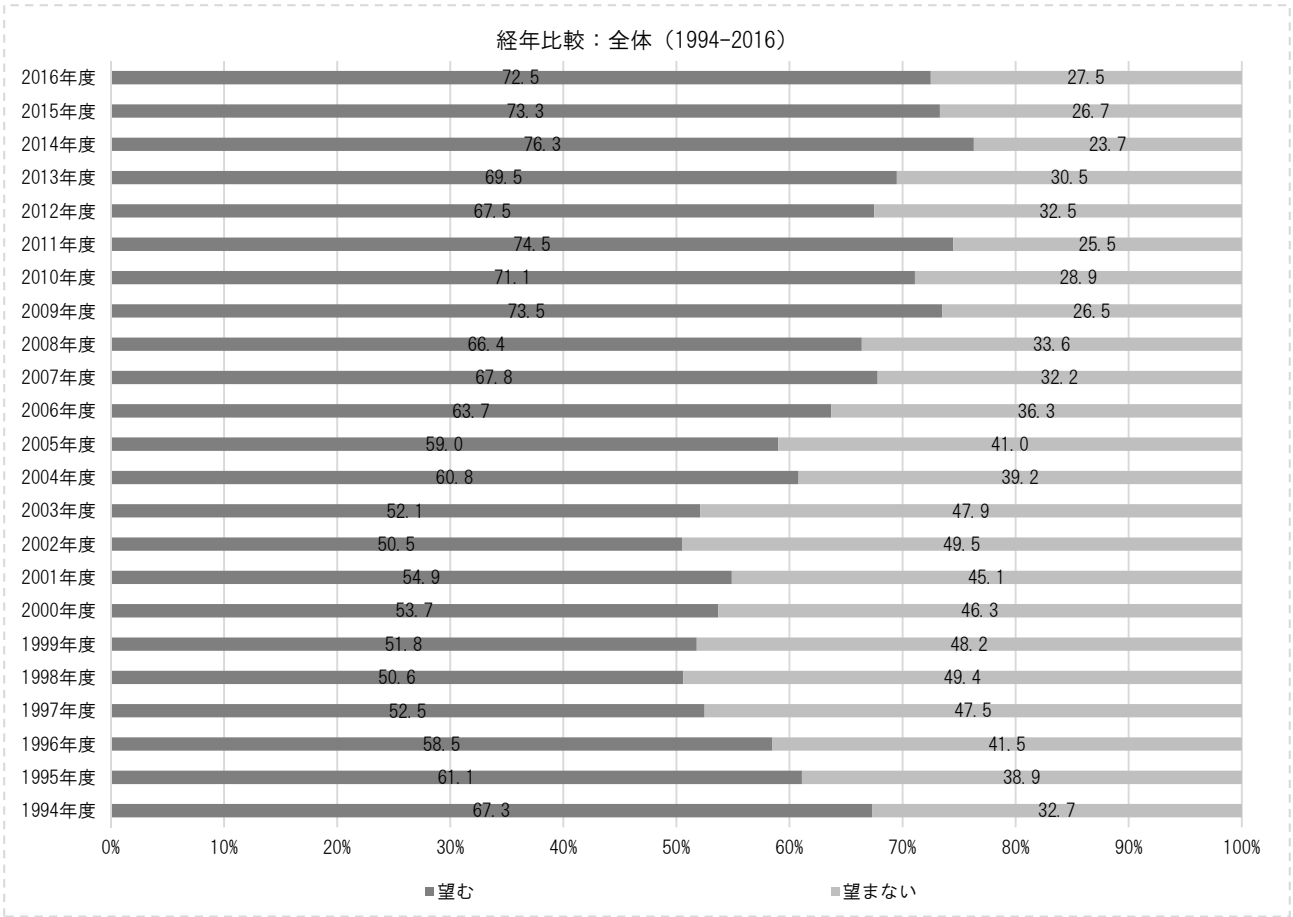

経年比較：女性（2006-2016）
2016年度
44.9
55.1
2015年度
43.4
56.6
2014年度
42.7
57.3
2013年度
30.4
69.6
2012年度
35.9
64.1
2011年度
31.4
68.6
2010年度
35.7
64.3
2009年度
46.2
53.8
2008年度
32.3
67.7
2007年度
38.2
61.8
2006年度
30.6
69.4
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%

問１０．“終身雇用制度”を望みますか？

（n=549）

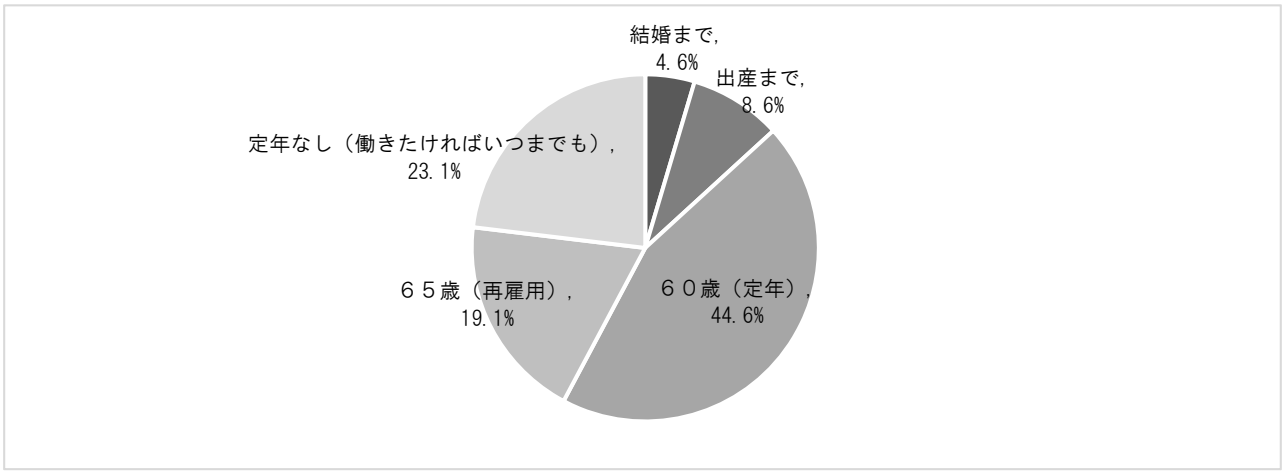


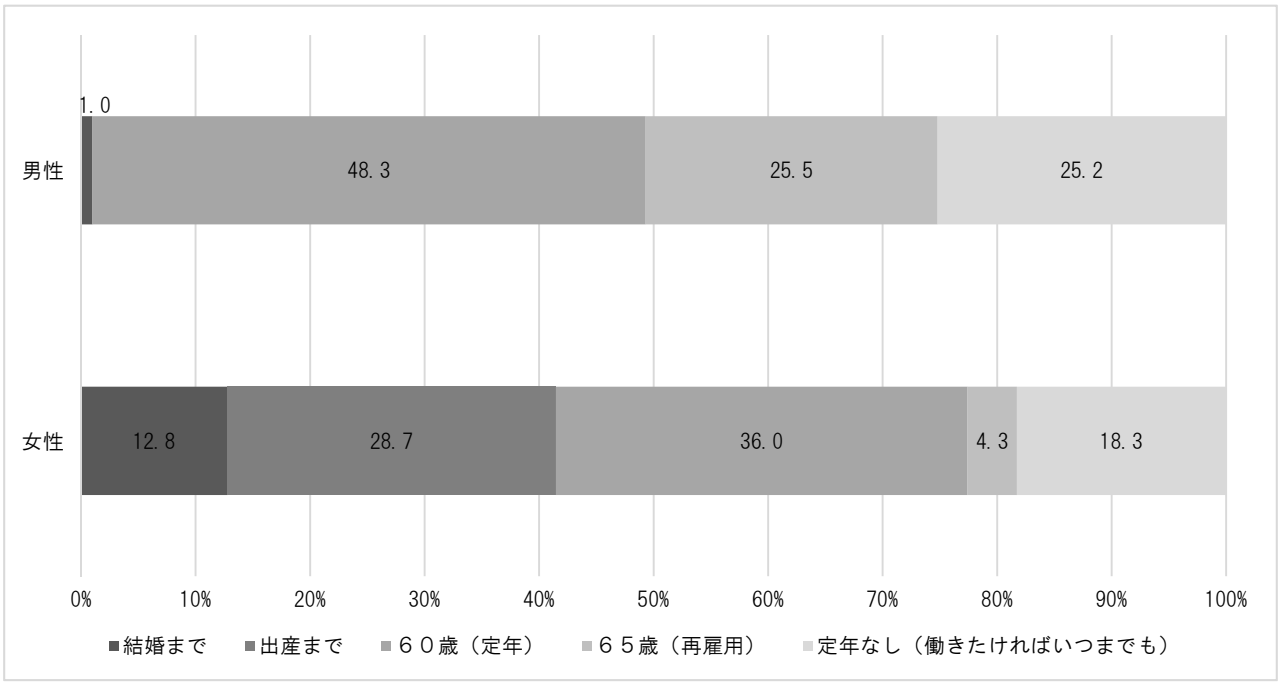




問１１．あなたはいつまで働きたいと思いますか？

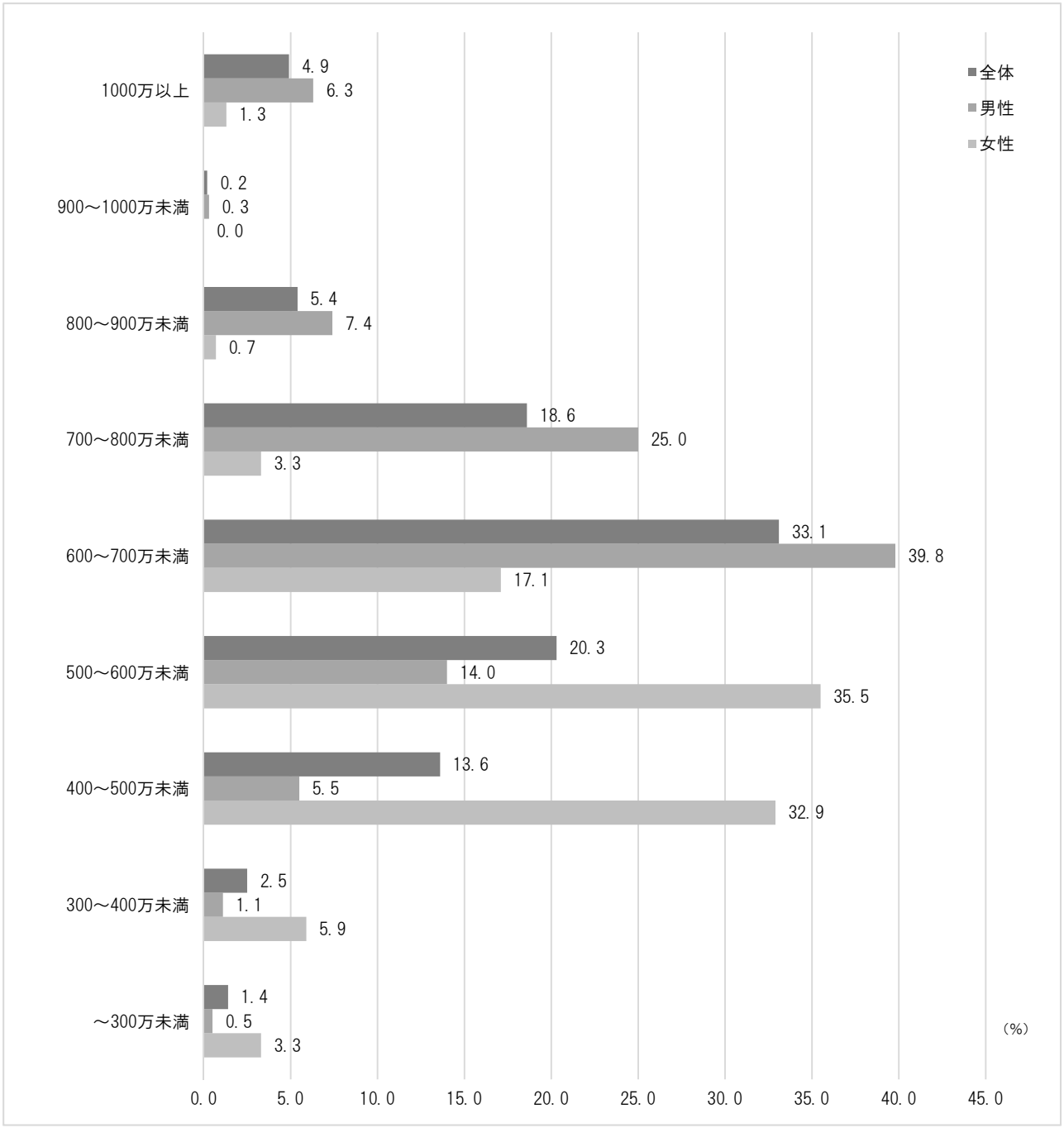
（n=549）





問１２．３５歳時点でのあなたの理想の年収額はどのくらいですか？(自由記述)

(n=516)



加重平均値

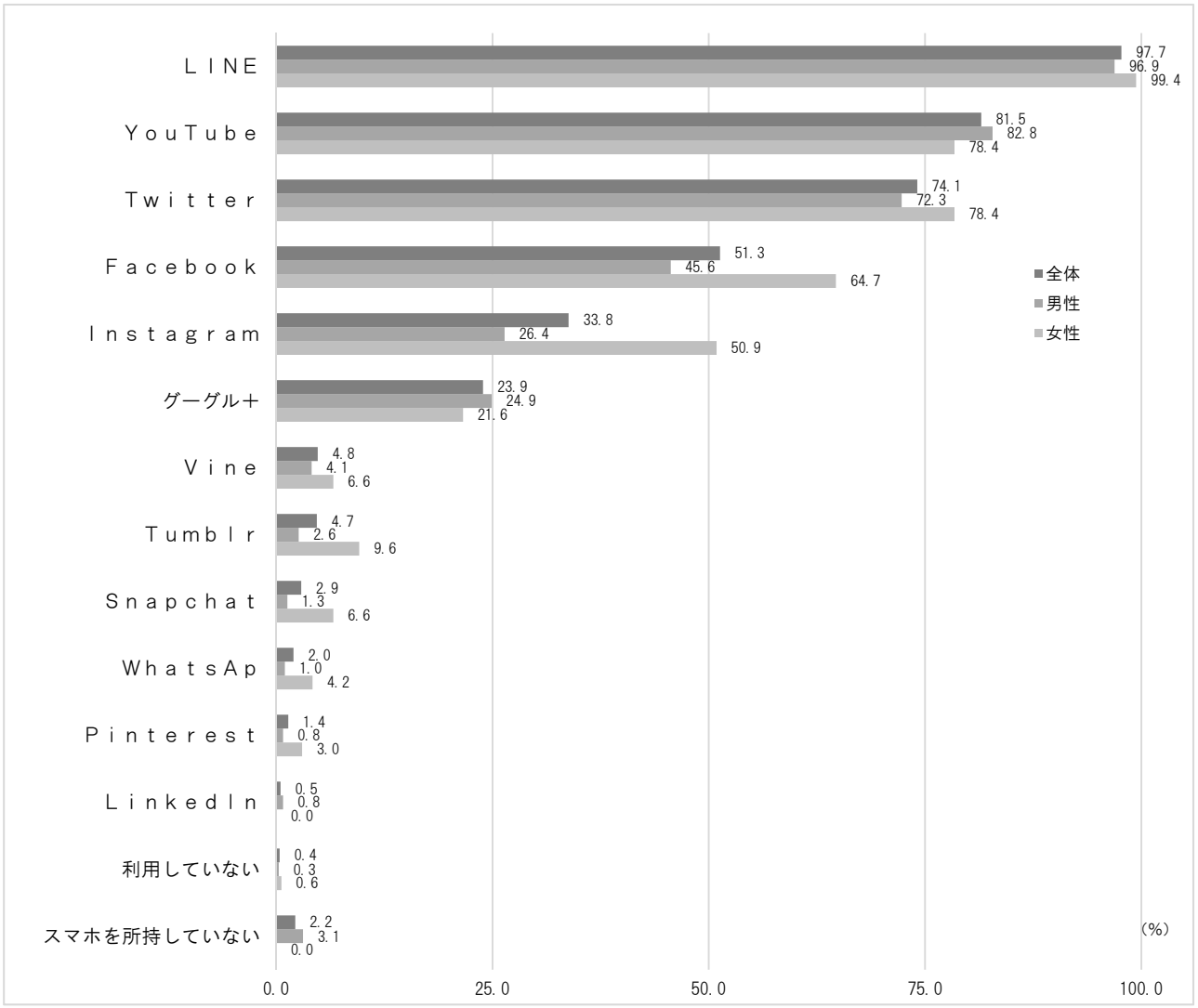
全体＝６，２６５，９６９円　／（前年比＋４８５，４１３）

男性＝６，７９８，６５４円　／（前年比＋６３８，０３５）

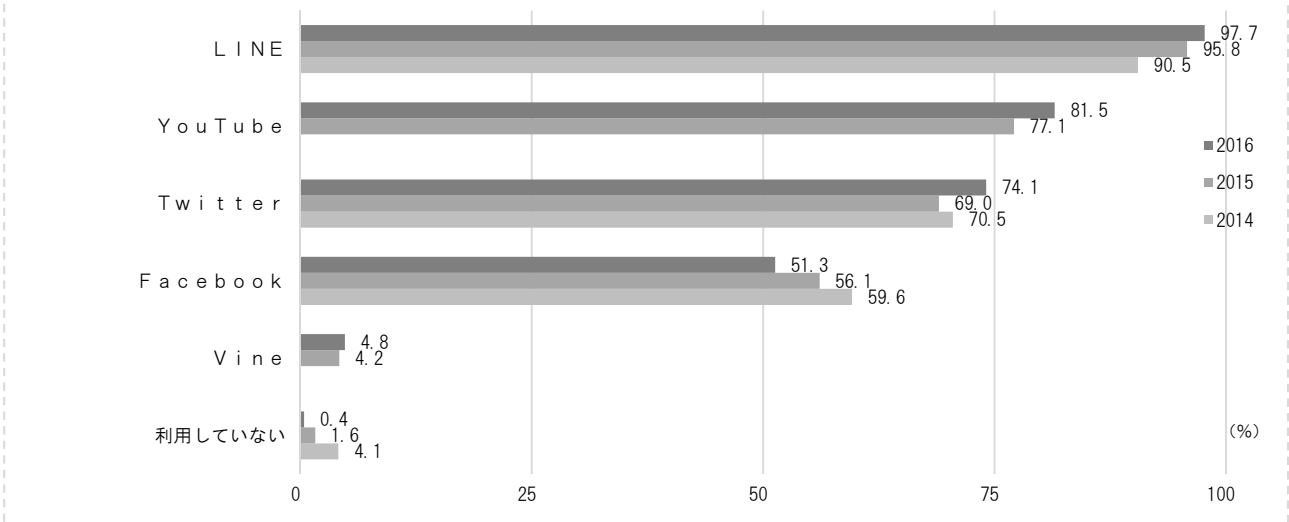
女性＝４，９９０，３２９円　／（前年比＋１０２，４８０）

問１３．あなたは以下のソーシャル・ネットワーキング・サービス（ＳＮＳ）を利用していますか？（複数回答）

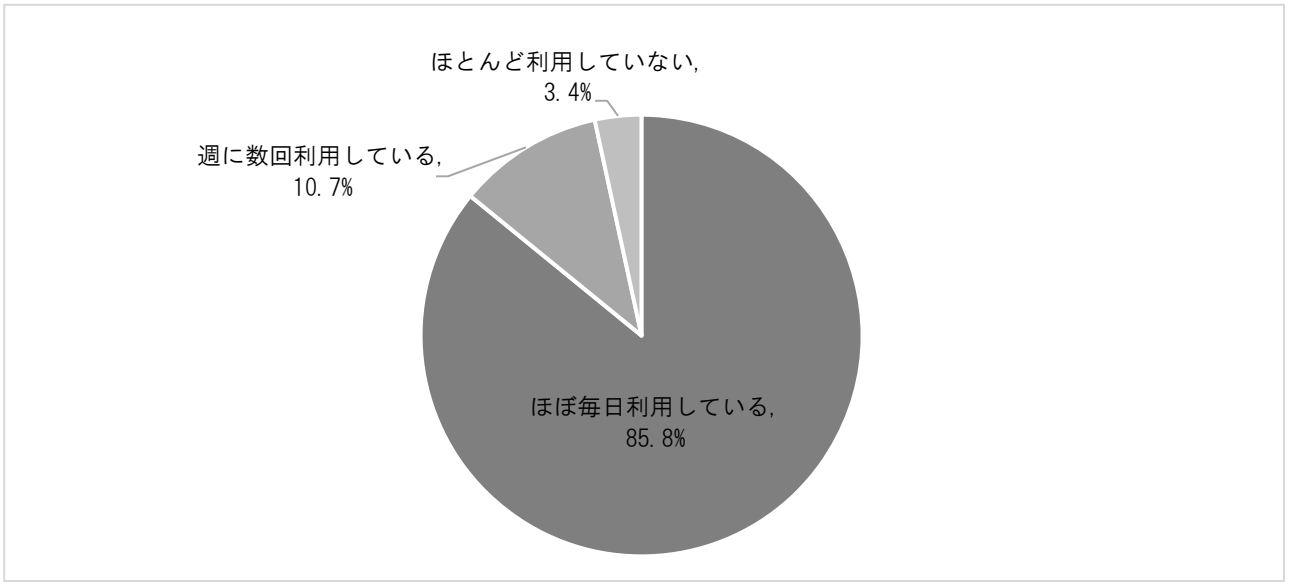
（n=557）

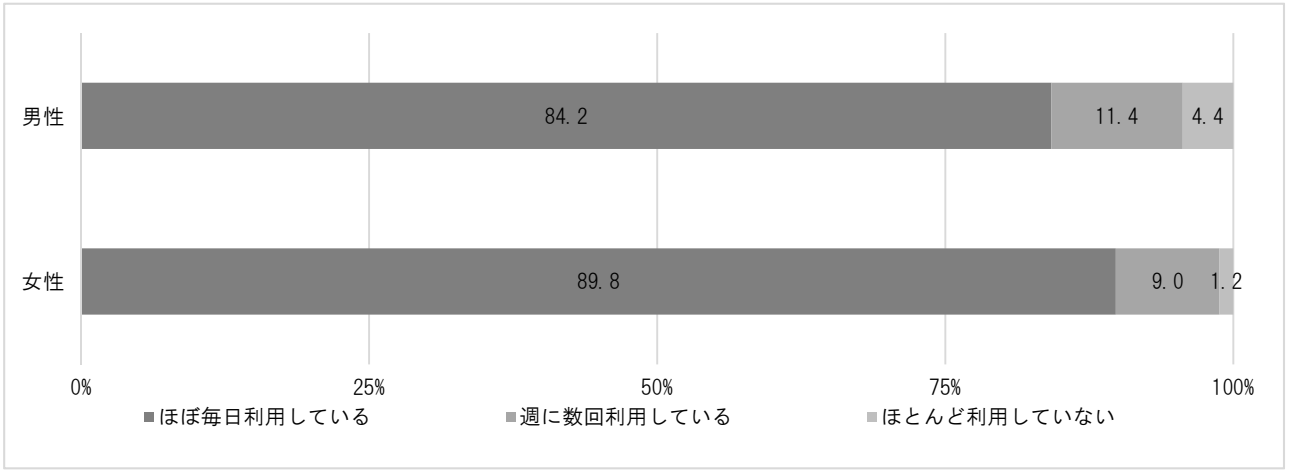


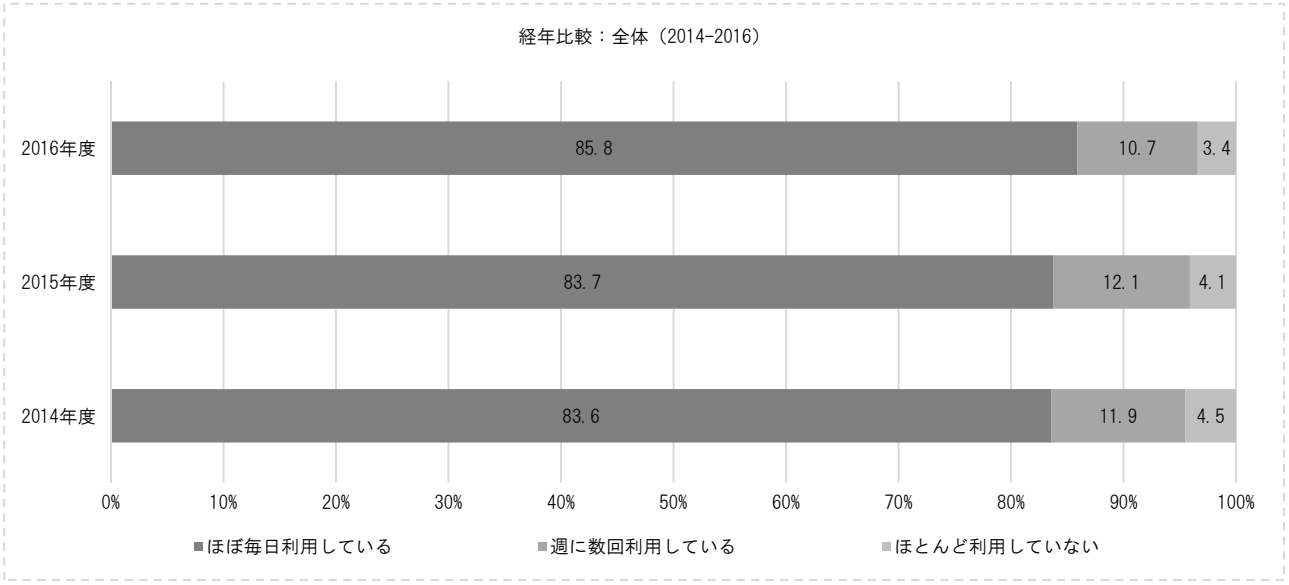
経年比較：全体（2014-2016）



問１４．ソーシャル・ネットワーキング・サービス（ＳＮＳ）をどの程度利用していますか？
（n=551）

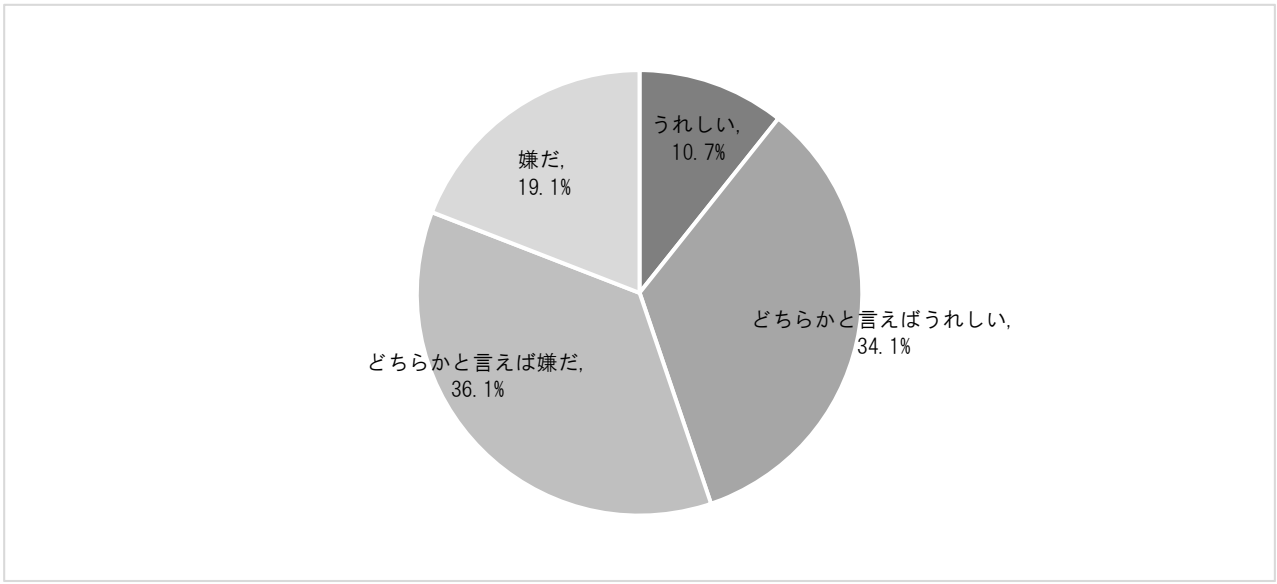


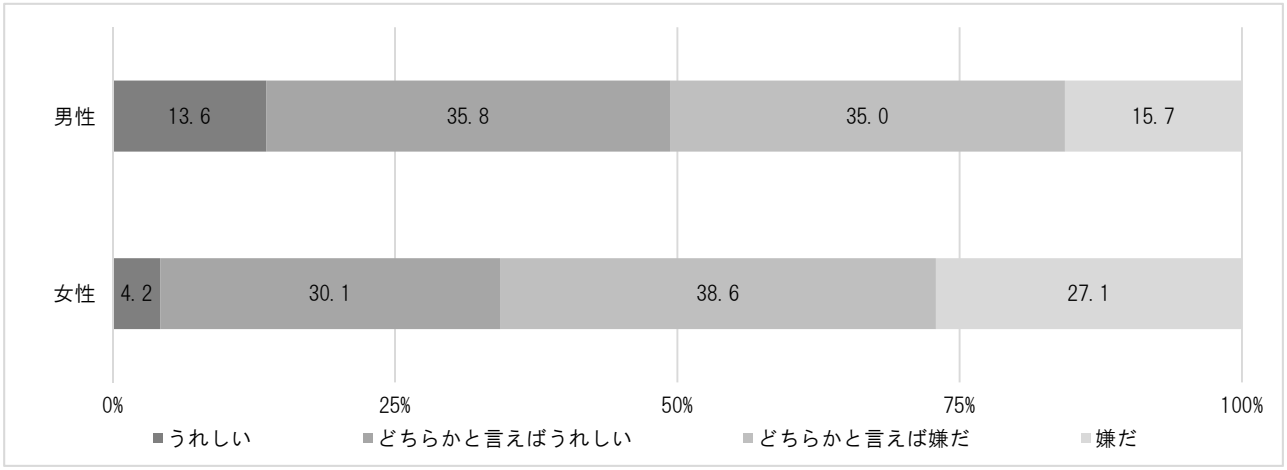




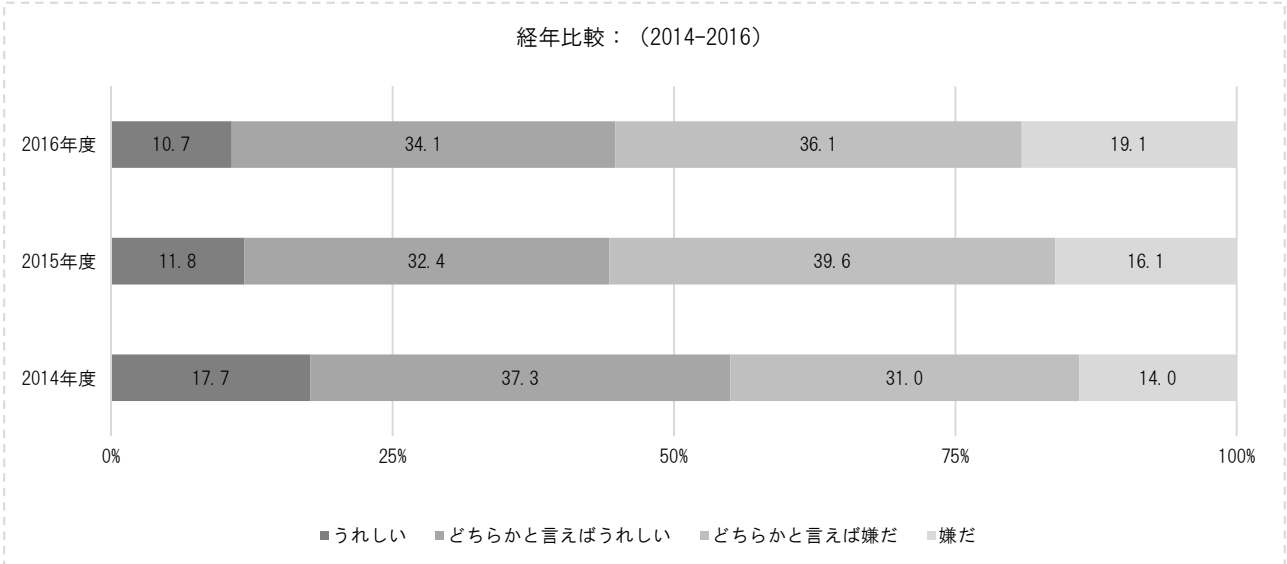
問１５．あなたは会社の上司からＳＮＳで“友達申請”があったらどう思いますか？

（n=549）



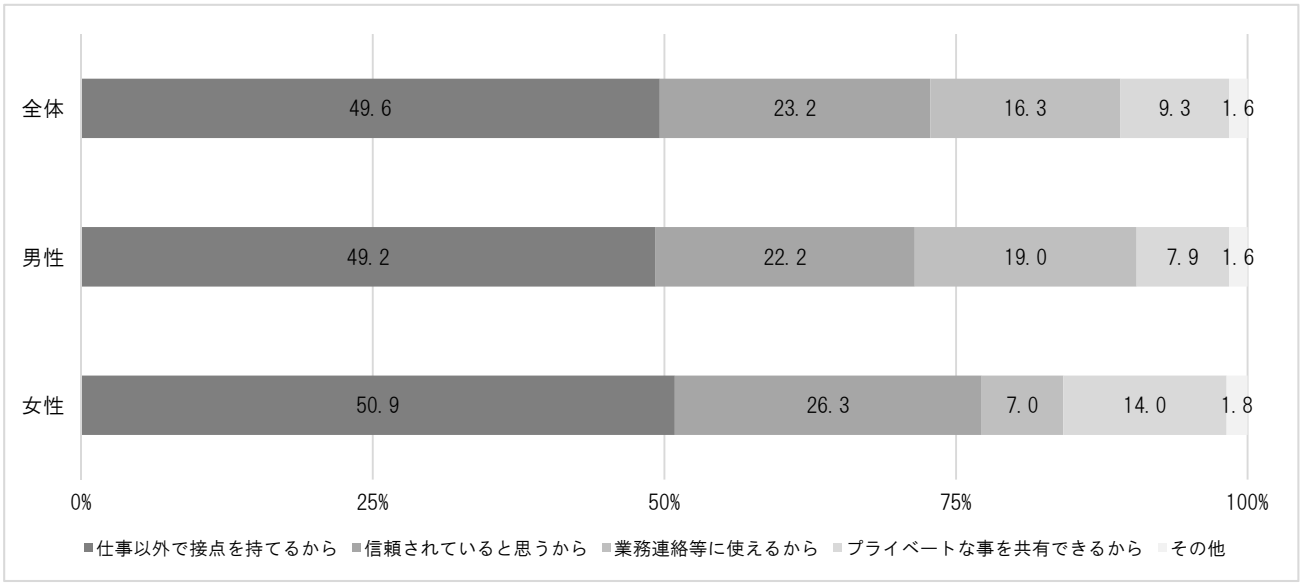


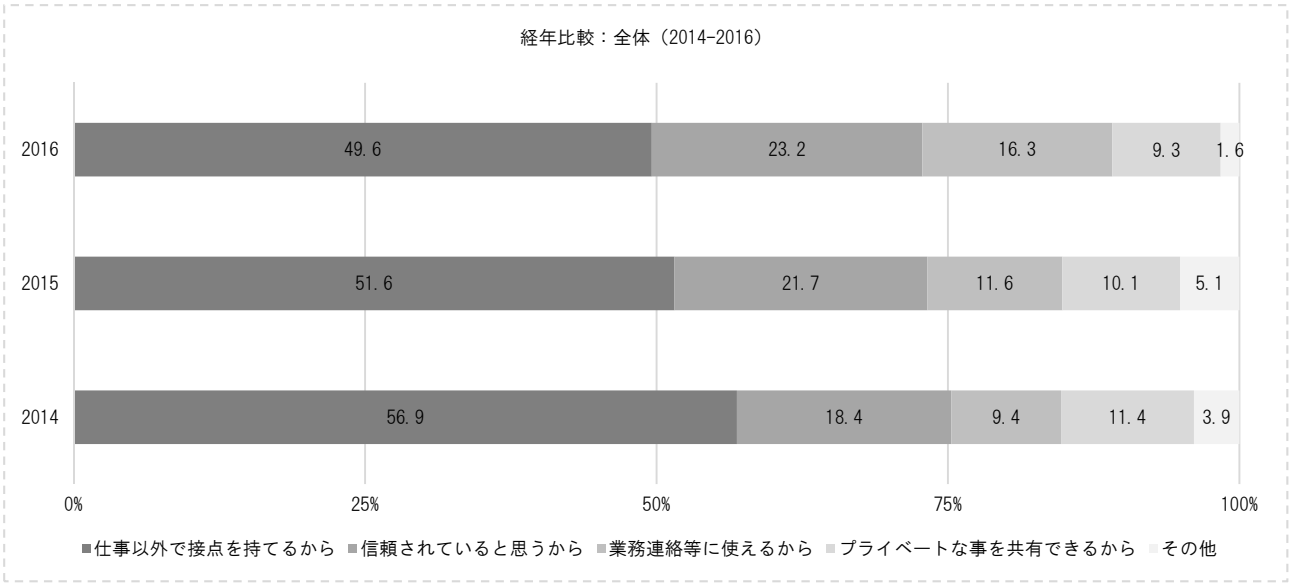
経年比較：（2014-2016）



問１６.（問１５で「うれしい」もしくは「どちらかと言えばうれしい」と回答した方へ）どのような理由でそう思いますか？

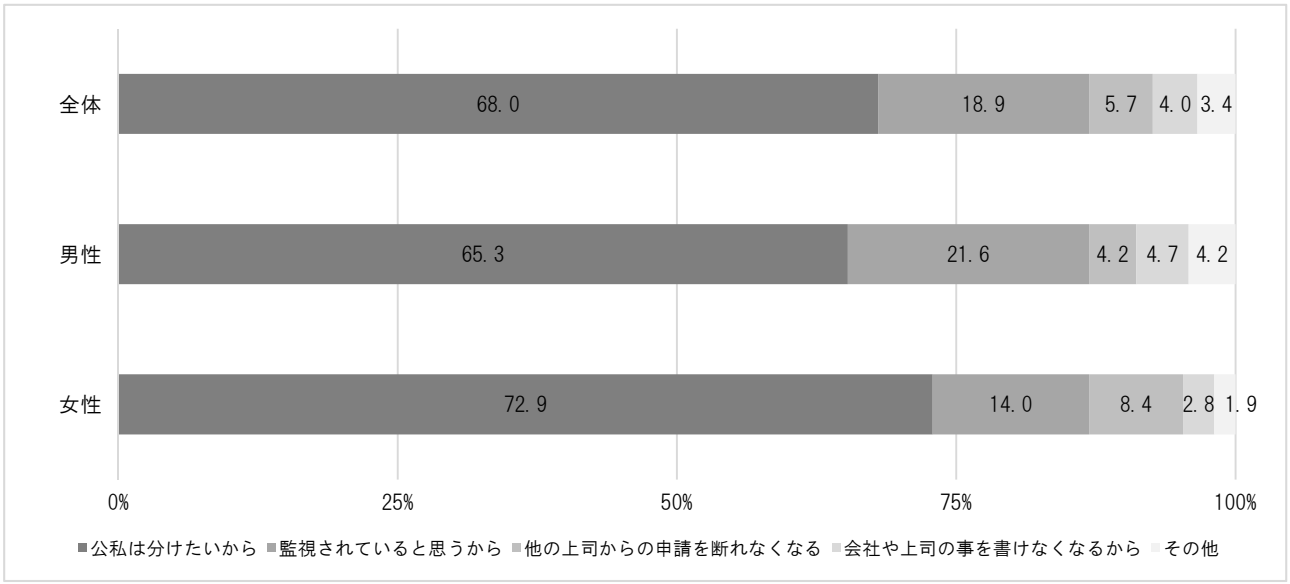
（n=246）

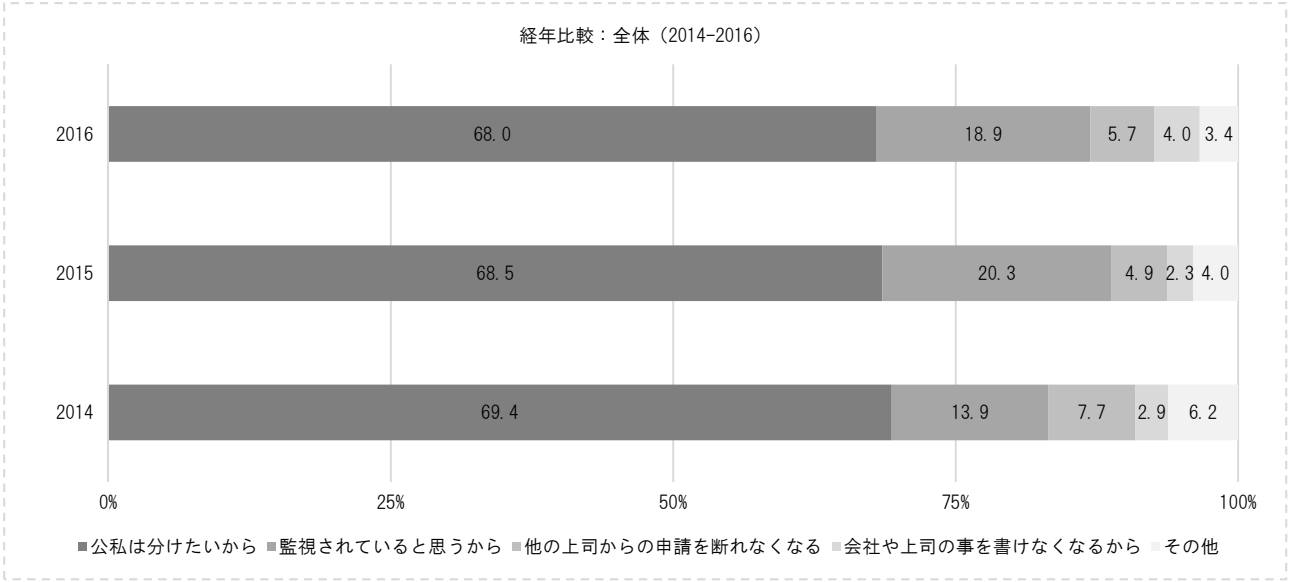




問１７.（問１５で「嫌だ」もしくは「どちらかと言えば嫌だ」と回答した方へ）どのような理由でそう思いますか？

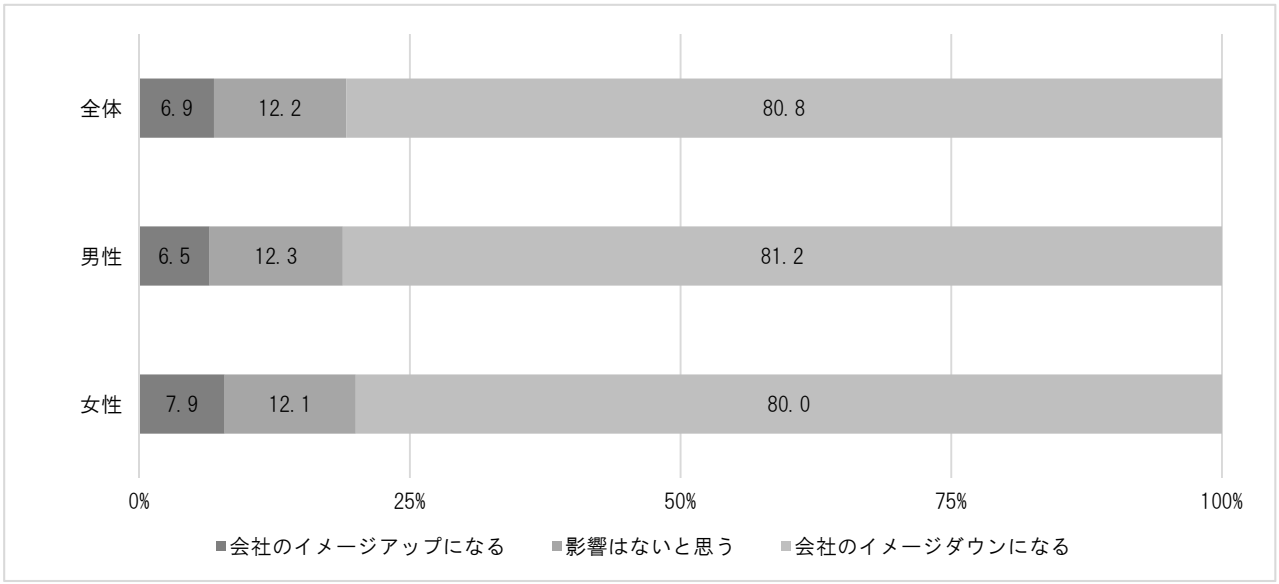
（n=297）

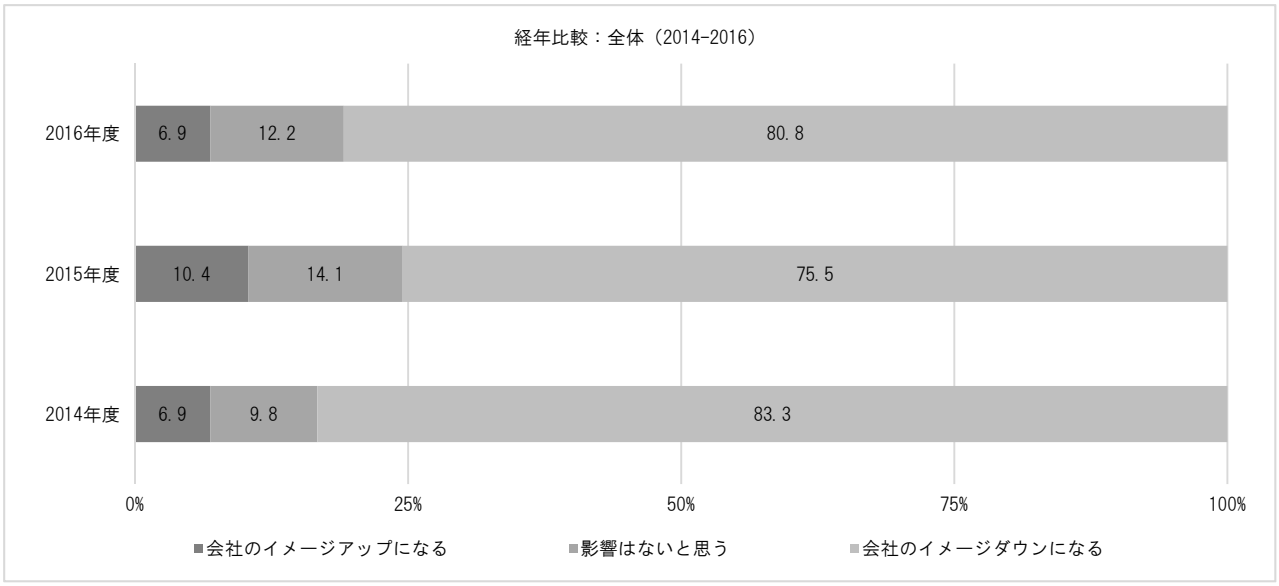




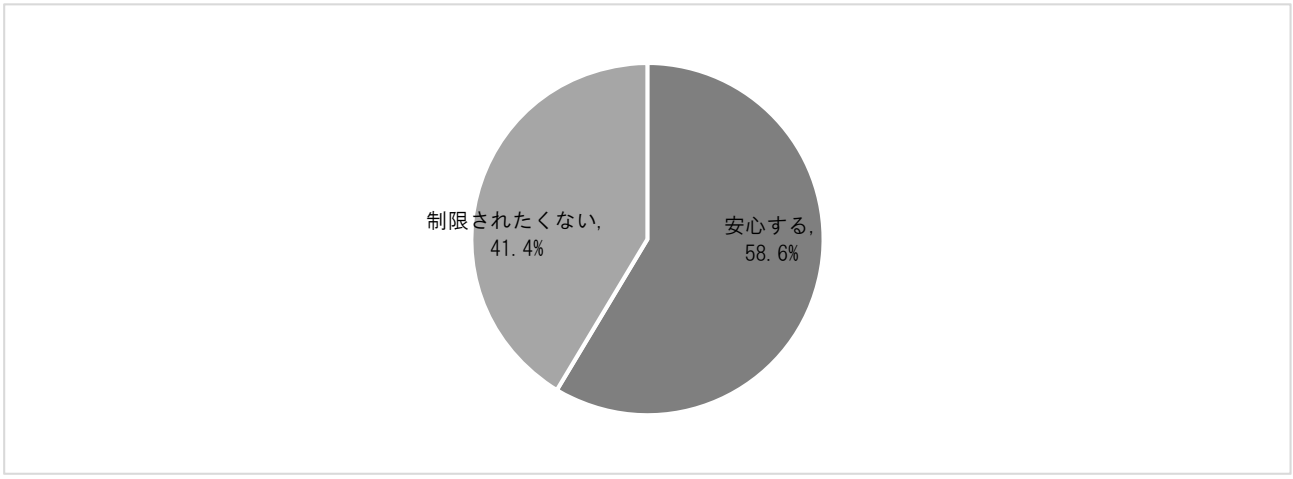
問１８．個人のＳＮＳへの仕事に関する書き込みは、会社にどのような影響があると思いますか？

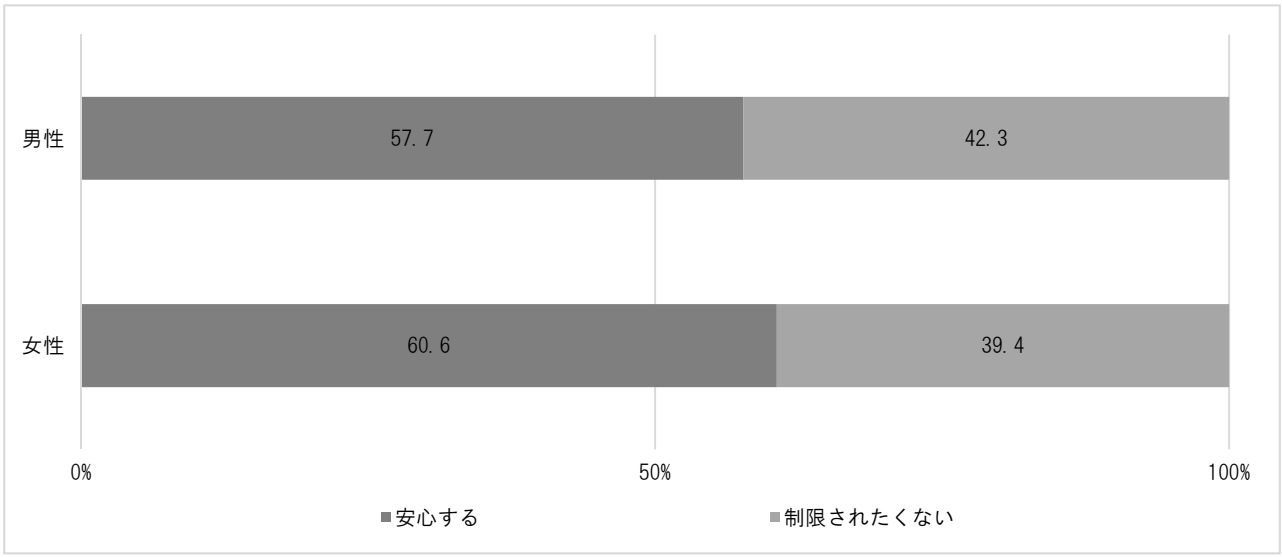
（n=548）

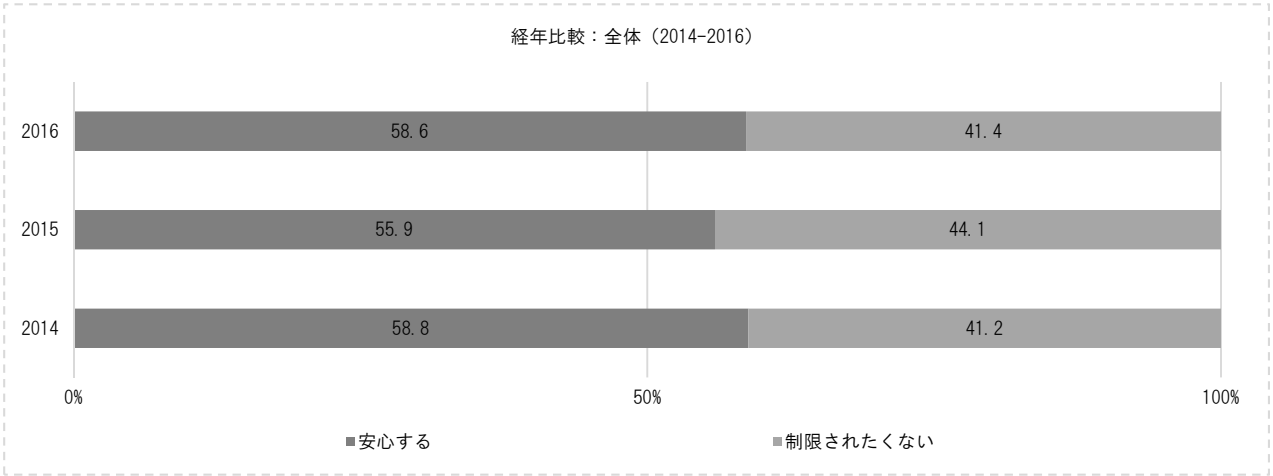




問１９．あなたは会社にＳＮＳの利用に関するガイドラインがあったらどう思いますか？
（ｎ=546）

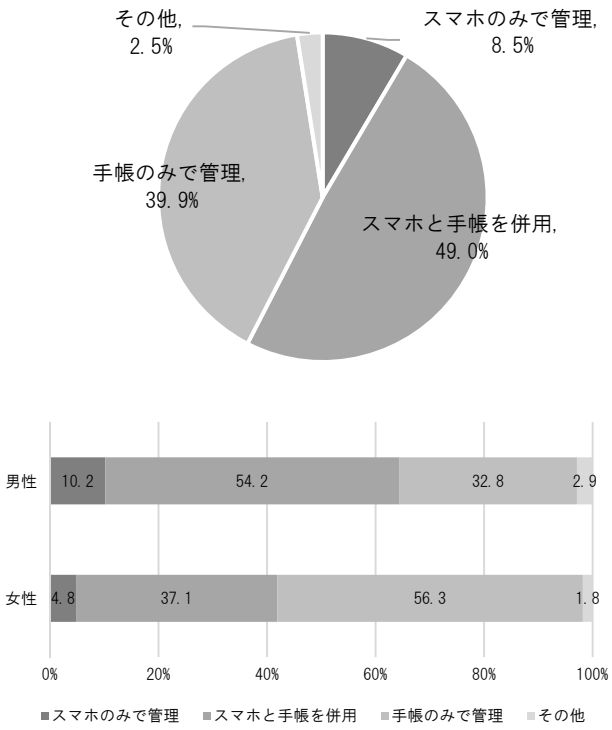




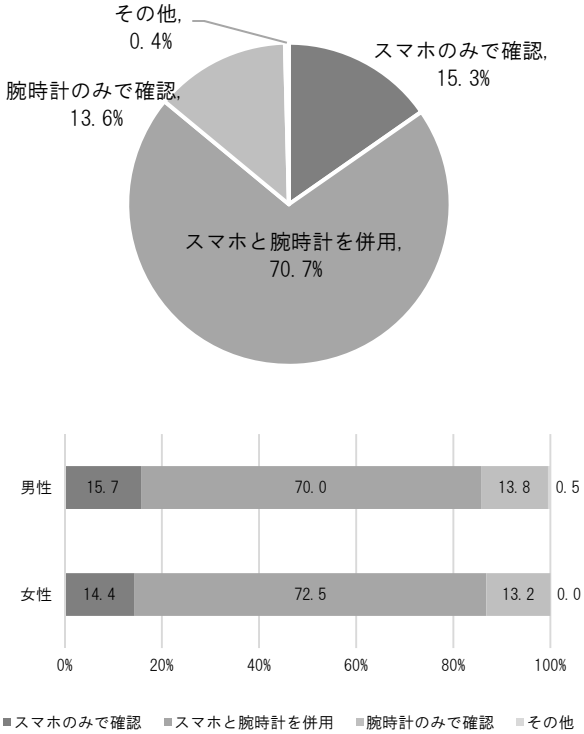


問２０．スマートフォンの活用状況について、それぞれお答えください。

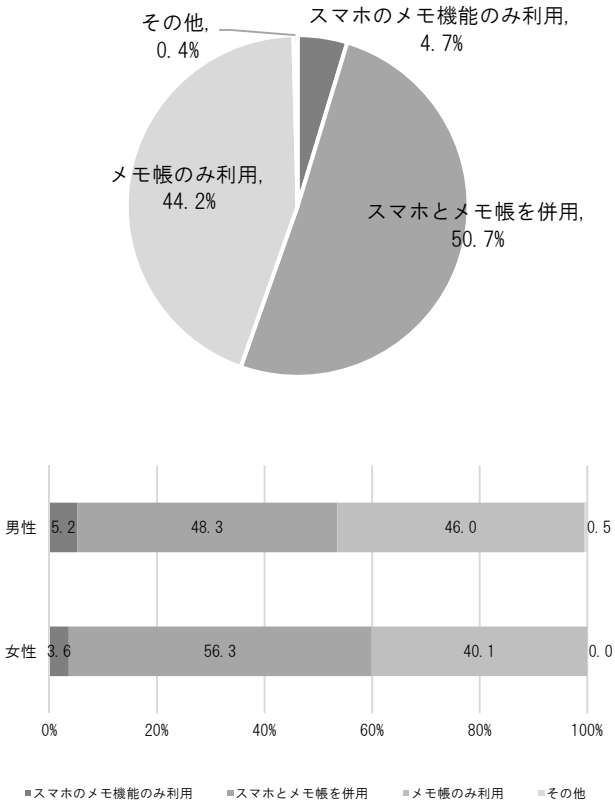
【スケジュール管理】（n=551）



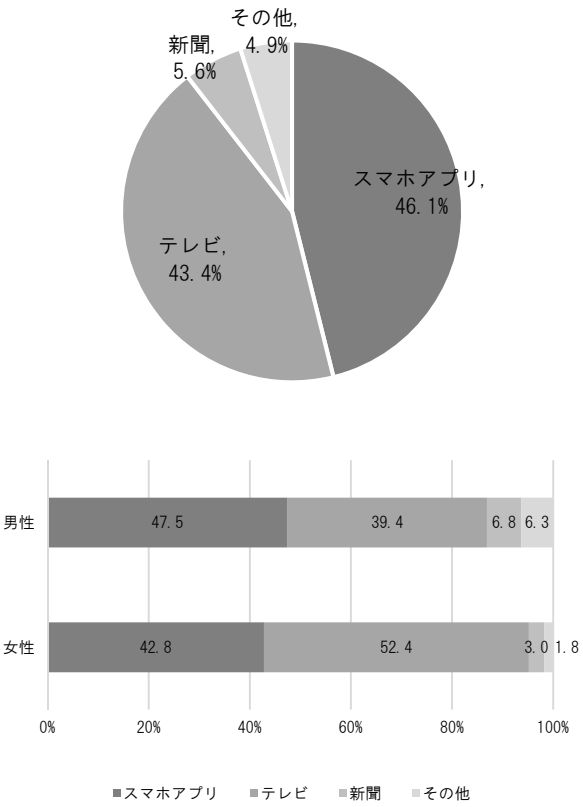
【時間確認】（n=550）



【メモ】（n=550）



【デイリーニュースの主な取得方法】（n=549）



問２１．社会人になっての気持ち、意気込み、将来への期待、就職活動のエピソードなどを五・七・五の川柳で表現してください。

（ｎ=185／191 句）

～新入社員川柳傑作選～

新入社員の意気込みや不安、世相を反映した１９１句が集まりました。その中から傑作選として２０句をご紹介致します。

■２０１６年度の新入社員を象徴

時期がズレ　先輩頼れず　先見えず　（２３歳／女性）

２０１６年卒採用は選考の開始時期が４ヶ月繰り下げられ、８月スタート。前例がなく、頼れる先輩もいない不安。

必ずや　偉くなるぞと　誓う春　（２２歳／男性）

管理職志向が男女ともに過去最高となり、男性新入社員で初めて６割、女性新入社員で初めて３割を超えました。

新しい　根を伸ばしていく　４月かな　（２３歳／男性）

「転職から受けるイメージ」について「挫折」との回答が過去最高に。転職はせず、会社に根ざして働いていきたい気持ちを感じます。

■社会人になった感想

社員証　かざして実感　一社員　（２２歳／女性）

いよいよか　通勤に変わる　春が来る　（２４歳以上／女性）

小学生　元気な挨拶　お手本だ　（２２歳／女性）

ありがとう　母へと渡す　初任給　（２４歳以上／男性）

鏡見て　気持ちとネクタイ　締めなおす　（１８歳／男性）

昔見た　大きな背中　僕の番　（２４歳以上／男性）

新社員　だけどなります　サンシャイン　（２２歳／男性）

■これからが勝負！

研修で　社会常識　身につける　（２４歳以上／男性）

「質問は？」　分からないとこ　分からない　（２３歳／女性）

いまここに　のろしをあげる　ゆとり世代　（２４歳以上／男性）

平伊藤　８年後には　伊藤課長　（２４歳以上／男性）

不安でも　輝く姿は　すぐそこに　（２２歳／女性）

何一つ　できないことを　自覚する　（２４歳以上／男性）

■社会は厳しい？

体重計　社会の重さも　のせてみた　（２２歳／女性）

怒られた　泣いても下は　向きません　（２３歳／女性）

降りますと　言い出せずに　次の駅　（２３歳／女性）

元気よく　あいさつしたが　一番のり　（２３歳／男性）

２０１６年度
新入社員の会社生活調査

２０１６年６月

学校法人産業能率大学
〒158-8630　東京都世田谷区等々力 6-39-15
TEL：03-3704-9040
（企画広報部企画広報課）